FFG調査月報

あなたのいちばんに。
FFG ふくおかフィナンシャルグループ
MONTHLY SURVEY
2011年9月 VOL.40
9

産業調査

開業5ヵ月を経過した九州新幹線の影響

～「百貨店の売上動向」や「人の動き」に着目して～

Top Interview

トップに聞く!!

鵜木　洋二 氏　学校法人 福岡工業大学　理事長
今村　　徹 氏　ルネサス セミコンダクタ九州・山口株式会社　代表取締役社長
杉永　清悟 氏　有限会社杉永蒲鉾　代表取締役社長

涌蓋山(1,500m)　円錐形のなだらかな山容から、小国富士、玖珠富士と呼ばれる。

福岡銀行　熊本ファミリー銀行　親和銀行

Monthly Column
FFG 調査月報
2011.9 SEP VOL.40

マンスリーコラム…❺

ワレ、医者ニナラズンバ。

楠本イネが東京・築地に産科医院を開いたのは維新間もない明治三年であった。西洋医学に基づく女医二号の誉れが、十五年遅れて開業した荻野吟子の名で伝えられるのは、国の制度が整い、医術開業の門戸が女性にも開かれて、吟子が最初の公的免許取得者になったことによる。産科医・イネの〝免許皆伝〟は明治政府の医療制度に先んじた。

出島・オランダ商館の医師シーボルトと丸山の遊女タキとの間の私生児「おらんだおイネ」は、出生から数奇な人生となる運命にあった。父は娘が二歳のとき、国禁事件によって国外退去となる。

イネが幼くして医学を志したのは、DNAのさわぎと境遇の痛切な認識だったと言うほかない。医学の修業は、父の複数の門人医者のもとで二十年を超えた。

この間に起きた師の暴力による妊娠と孤独な出産は、自身の出自の違和とは異質の、承伏しがたい不条理であったろう。パイオニアの苦難は世の常だが、理不尽を求道のマグマとするのも資質であった。その技量と名声は、宮内省御用掛として明治天皇の侍女の出産に立ち合ったことで知れる。

シーボルトが家族の将来をどのように設計し

CONTENTS

トップに聞く!
Top Interview

鵜木　洋二 氏 …… 2
（学校法人 福岡工業大学　理事長）

今村　徹 氏 …… 6
（ルネサス セミコンダクタ九州・山口株式会社　代表取締役社長）

杉永　清悟 氏 …… 10
（有限会社杉永蒲鉾　代表取締役社長）

産業調査 …… 14
開業5ヵ月を経過した九州新幹線の影響
～「百貨店の売上動向」や「人の動き」に着目して～

海外進出最前線 …… 18
《大連編》
トリゼンフーズ株式会社
～ 大連鳥善餐飲有限公司 ～

海外トピックス …… 19
大連のエコ商品事情

FFGニュース …… 20

DATA

経済動向 …… 25
九州、福岡県、熊本県、長崎県

経済指標 …… 32
全国、福岡県、熊本県、長崎県

貿易お役立ち情報 …… 36

海外拠点紹介 …… 45

【バックナンバーのお知らせ】
「FFG 調査月報」のバックナンバーは、
ふくおかフィナンシャルグループの
ホームページにてご覧いただけます。
http://www.fukuoka-fg.com/

出島は江戸幕府の鎖国政策として1634年に築造。
現在、19世紀初頭のシーボルトたちが活躍した時代の復元が行われている。

ていたか知らない。日本で初めて見たアジサイに愛人に由来する「オタクサ」の名前をつけて西洋に紹介したこと、別離に際し、鳴滝塾の門下生に貴重な医書、薬籠などを与えて母子の後見を懇請したこと — 異人医師の名誉のために記しておく。

日蘭修好通商条約が機縁で父が再来日、三十年ぶりの再会は実現したものの、〝家族の再建〟はかなわなかった。明治三六年、七十六歳にて没。波乱の魂は、母とともに長崎市寺町の皓臺寺に眠っている。

国指定史跡「出島和蘭商館跡」
所在地：長崎県長崎市出島町（入場有料）

Top

《トップに聞く！》

Interview

学齢人口の減少や若年者雇用環境の悪化の中で

本学は、福岡工業大学、同短期大学部及び福岡工業大学附属城東高校の3校を設置しています。現在、学生・生徒は約6，800名が在籍し、彼らと共にフルタイムの教職員353名が教育・研究の諸活動を行っています。

今日の日本社会において、学齢人口の減少に伴う経営環境の悪化、経済活動の停滞に伴う雇用環境の悪化等、学校と学生双方を取り巻く環境は厳しさを増しております。全国で学生定員を確保出来ていない学校は大学が4割、短大が6割にも及び、存続の危機にある学校が多くあります。また、今春卒業した学生の就職率は全国で6割に止まる等、学生にとっても先例のない厳しい状況にあると言えます。

情報・環境・モノづくり領域で、広く社会に貢献する

このような中で、本学は一人ひとりの学生・生徒を環境変化への適応力の高い、強い人材として育成する為に「For all the students～すべての学生・生徒のために」を経営理念に掲げています。全教職員の行動や言動のすべてが、すべての学生・生徒にとって将来を切り開く為の手助けになるよう、そのことを基本的考え方とする為です。

また、「情報・環境・モノづくり領域で教育研究力を発揮し、広く社会に貢献する」ことを経営目標に掲げ、人材育成と学術研究の両面から、我が国の環境技術立国に資する活動を行い、もとより、極めて公共性の高い使命を帯びている学校法人として、国や社会の求めである教育改革に対して、絶え間のない学校改革に取り組んでいるところです。

これらの活動は多くの領域で多岐にわたることから、それぞれのロードマップとしてマスタープラン（中長期経営計画）を策定し、これに沿って、各設置校、各学部等が自主・自律的に様々な取り組みを計画し、PDCAサイクルによる企業的経営管理手法を用いて、諸計画の実現性向上に努めています。

特に、近年はマスタープランやこの計画を財政面から後押しする財政計画に沿って①募集力、②就職力及び③教育力それぞれの強化、並びに④研究高度化を重点的な取り組みと位置付け、これらを組織・

For all the students～すべての学生・生徒のために

学校法人 福岡工業大学

理事長 鵜木（うのき） 洋二氏

学長 下村 輝夫氏

常務理事 大谷 忠彦氏

■取引店／福岡銀行 新宮支店

財政面からサポートする為に⑤経営・財務力の強化を図り、継続的改革を推進してきました。

募集力～積極的情報公表によって社会の信頼を得る

学生・生徒の募集について、教育力が向上し、学生・生徒の実力を高めることが出来れば、自ずと彼らの将来も開け、その実績に対する信頼と今後の期待から、本学への入学志願が多くなることは至当のことです。そこで、教育・研究活動の現状を課題や問題も含めて詳しく公開し、信頼を得ていくことが重要であろうと考えています。平成17年度の関係法令の改正によって、学校法人はその経営・財務の情報について、事業報告書の作成とその公開が義務化されましたが、本学ではその以前から求められる内容以上に詳しくレポートを作成し、公表していました。更に、今年4月には教育研究活動情報の公表が義務化されましたが、この以前から独自の「教育研究活動報告書」を作成し、学生・生徒の保護者、企業等のステークホルダーへ配布し情報提供に努めてきました。

志願者・入学者数を維持・向上させる取り組みは様々にありますが、積極的な情報公表によって信頼・期待を得ることは、その重要ファクターであると思っています。直近の入試では、大学はこの6年、連続で志願者が増加し、過去10年間で最大の志願者数になりました。短大は、全国の短大の約6割が定員を確保出来ない中で、定員の1・16倍（前年度は1・26倍）の入学者を確保しています。附属高校も7年連続で志願者を増加させ、福岡市の私立高校では最多の2，357名の志願がありました。

▲左から栗田支店長、下村学長、谷頭取、鵜木理事長、大谷常務理事

就職力～学生・生徒の進路決定に責任を持つ

就職教育と就職支援に関して、大学では「キャリア・プランニング支援とプラスワンプロジェクト」、短大では「進路保証プログラム」という2本の大きな取組の柱があります。この2つのプログラムは、学生の習熟度や希望進路に合わせて、個人指導によって細やかに対応することと、卒業時点で進路未決定であった場合には無償で在学生と同等の指導や支援を行う等、進路決定に一定の責任を持つことを共通の特長としています。それぞれが国等から相応の評価を受け、文部科学省等の学校改革を推進する補助事業に選定されています。今春の進路の実績は大学の就職内定率が93・3％、短大が94・9％、高校が100％となり、いずれも福岡県平均や全国平均を上回ることが出来ました。

教育力～学ぶ力を引き出し、それを拡げる教育

高等教育のユニバーサル化と経済のグローバル化も大学改革を余儀なくされている要因です。また、工業や情報技術の革新は大学教育に二層高度な専門性を求めます。

各学部・学科等が専門教育の内容をアップデートすることは当然として、その専門教育の機会や土台となる学力の十分な確保の為に、本学の大学・短大では、学習動機付け等の基盤的教育を入学前から行います。また、初年次において、専門教育に欠くことの出来ない数学、国語、コミュニケーション能力等を補完する為に、フレッシュマンスクールを開設し、正課外の基盤的な教育を行っています。この取

▲おとめが池を囲むインテリジェントキャンパス

しており、モノづくりセンターでの創作活動、ISO14001の認証維持活動、並びに地域社会の共創を目的とするキャンパスサミットの活動を通じた環境保全活動やボランティア活動等もとても重要な学習機会として多くの力を注いでいます。

更に、今日の社会では自主・自律性の高い、即戦力になり得る人材育成が求められますから、本学では就業力（「志向する力」「共働する力」「解決する力」及び「実践する力」）を育む取り組み（「『4つの力』育成によるキャリア形成支援」）をスタートさせました。これも前述の就職力強化の取り組みと同様に国の評価を得て補助事業に選定されています。

なお、国際化教育や国際貢献の為に、米国（3大学）、オーストラリア（1大学）、中国（4大学）、韓国（3大学）、並びにタイ（2大学）等6カ国14大学と学術交流・姉妹校協定を締結しています。また、急激なビジネスのグローバル化に適応する為に、カリフォルニア事務所、福工大北華大学日本語センター（中国）、福工大KMITL日本語センター（タイ）を開設しました。

研究高度化～研究成果は教育と社会貢献のリソース

研究成果を研究の場から教育の場へフィードバックすることは研究者の重要な使命であり、教育と研究は不可分と言えます。そこで、本学の教育領域に対応するエレクトロニクス研究所、情報科学研究所、環境科学研究所からなる総合研究機構を形成し、教育内容のアップデートに努めています。また、研究成果の社会還元や実用化研究も重要なことと位置付けています。同機構に付属している次世代マイクロ／ナノ金型開発センターでは、ガラス製のマイクロレンズやマイクロレンズアレイシートの量産に使われる超硬合金製の金型に対する超精密微細加工技術の開発を行っています。世界に誇れる次世代加工技術の開発だけでなく、地域企業に貢献出来る研究所の役割を果たしています。

この他、本学（代表校）、九州大学、福岡女子大学及び西南学院大学の国公私4大学が共同で、「地域が抱える環境・エネルギー問題の解決」をテーマとしてコンソーシアムを形成し、高度環境人材育成、4大学間共同研究、研究成果による東アジア展開等を目的に活動を行っています。

なお、研究領域における最近のトピックスとして、JAXAの惑星探査機「はやぶさ」が持ち帰った微粒子を分析・研究するプロジェクトへ本学の研究者が参加しています。また、学生と共に小型人工衛星を製作し、H2Aロケットで運んでもらい宇宙空間に放出され、宇宙と地上との通信実験を行う予定です。今まさにその人工衛星の開発が進んでいます。

▲モノづくりセンターの説明

り組みは、本学では工業高校出身者が多く、必要となる教科目を履修していないケースが多くみられる為、その有効な対策として高校サイドからも支持され好評です。

一方で、学生の社会性や創造性を育む為に、実体験を通じた体験型や創成型の教育も重視

経営革新によって「九州No.1の教育拠点」を目指す

本学では、以上のような種々の取り組みを計画から実行、成果の創出まで、その進捗を管理し、計画実現性を高める経営管理システムを構築しています。このシステムは、文部科学省、日本私立学校振興・共済事業団、大学評価・学位授与機構、日本私立大学協会等の取材とその研究活動において、「企業的な成果重視のマネジメント・システムの導入に成功し、PDCAサイクルを実質的に機能させている」、「福岡工業大学の事例は、好事例として他大学の手法に重要な示唆を与える」等の高い評価を過年度から継続して得ています。

更に、この経営システムを先進させる為に、学校法人ではまだ多くはありませんが、経営・財務の外部評価（格付の取得）を受けています。この外部評価は、評価を受けるプロセスや評価の結果が、本学の経営・財務状況の点検・評価、調査・分析の一助として極めて有効との判断で行っているものです。直近の評価では、審査機関の評価基準が毎年厳しくなる中で、本学の評価（格付）は向上し「A（安定的）」との評価を受けました。ここでは「計画の実現性を高める経営管理的手法が定着していることは特筆すべき長所」等の高い評価をいただきました。これらのことは、本学の教育研究活動が活性化し、学生・生徒の募集力、延いては経営・財務力向上の証であると自負しています。

国の新成長戦略では、教育に関して「強い人材の実現（育成）が、成長の原動力として未来への投資である」との認識が示され、これを受けて「グローバル人材」、「イノベーション人材」、「地域を支える職業人」及び「新しい公共の担い手」の育成が政策目標の中核に据えられています。この政策目標と本学の経営計画における戦略目標は同一のものであり、当計画に内包する諸施策は社会や学生・生徒のニーズと適合性が高いと判断されます。そこで、当面の重点的取り組みは、北米やアジアでの教育研究活動、実社会ニーズとの適合度合いや外部評価の高い研究活動、並びに教育機会の多様化を中心とした新たな教育システムの構築を推進します。これらにより、時代の変革に適応力の高い、強い人材として学生・生徒を育み、延いては「九州No.1の教育拠点」との評価を得ることを目指していきます。

▲キャンパス内視察風景

学校法人 福岡工業大学　福岡工業大学　検索

- ■創　　設：1954年4月
- ■所 在 地：福岡市東区
- ■教 職 員：353名
- ■学生・生徒：6,715名
- ■事業内容：教育機関（大学、短期大学、高等学校）
- ■事業拠点：福岡市東区(福岡工業大学、福岡工業大学短期大学部、福岡工業大学附属城東高等学校)

◎インタビューを終えて

福岡工業大学様は少子化が進む中でも大学、高校の志願者数が増加傾向にある等、地元から高い評価を得ておられます。これも「For all the students～すべての学生・生徒のために」という経営理念の下で、戦略的且つ継続的な学校改革に注力してこられた賜物ではないでしょうか。

九州No.1の教育拠点となることを目指して様々な取り組みを進めておられる福岡工業大学様が、今後も広く社会に貢献する教育機関としてご発展を続けられることを期待しております。

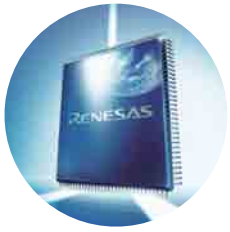
福岡銀行
取締役頭取 谷　正明

Top
《トップに聞く！》
Interview

信頼されるパートナーとして持続的に成長するグローバル半導体企業を目指す

RENESAS

ルネサス セミコンダクタ九州・山口株式会社
代表取締役社長
今村 徹氏



■取引店／熊本ファミリー銀行 花畑支店
福岡銀行 熊本営業部

九州・熊本に製造拠点を設けて42年グループの半導体製造拠点としての歩み

今や、家庭や産業といった社会のあらゆる場面において、マイクロコンピュータ（マイコン）やLSI等が必要不可欠な時代になっています。当社はこれらを支える半導体製造企業として、九州・熊本に製造拠点を設けて以降、42年の歴史を重ねてきました。

1969年（昭和44年）に、現在本社と熊本川尻工場がある熊本市に設立した「九州日本電気」が元々の前身です。その後、85年（昭和60年）までに熊本錦工場、大分工場、山口工場が次々に操業を開始し、NECグループ半導体事業の製造工場として、生産の中核を担って参りました。

グローバル化が進む中、当社もグループの事業再編等を経て、10年（平成22年）4月に親会社であるNECエレクトロニクスが、日立製作所と三菱電機の半導体事業合弁会社であるルネサス テクノロジと事業統合したことに伴い、当社も「ルネサス セミコンダクタ九州・山口」と改称して今日に至っています。

現在は、熊本本社及び前述の4工場で、4,000名を超える社員が業務に当たり、各種半導体製品の製造の前工程（ウエハーと呼ばれるシリコン基盤上への集積回路の作り込み）から後工程（前工程で作られた半導体チップを各種パッケージに封入・最終テスト）までの一貫生産を手掛けております。

家電・モバイル機器から自動車まで高品質の半導体製品で支える

私たちが日々多用するパソコンやテレビ、スマートフォン等のモバイル機器、その他多くの家電には、マイコンやLSI等の半導体製品が使用されており、これら家電の高機能化、省電力・小型化に大いに貢献

▲本社・熊本川尻工場

しています。また、半導体製品は、家電のみならず、自動車や社会インフラ等の分野でも使用されており、現代の快適な暮らしを支える重要な部品であると言えます。

自動車を例に取ると、最近は大衆車でも1台あたり50個程度、高級車になると100個にも及ぶマイコンが搭載されています。自動車の心臓部とも言えるエンジンの制御からエアバッグ、ブレーキ等の安全機能、カーナビゲーション等に至るまで、自動車の各システムを制御する為に半導体製品は欠かせません。

当社では最先端のテクノロジを活用して、自動車や家電メーカー向けの高性能なマイコン等を生産しており、各種機器、製品の性能

▲高純度シリコンインゴットの前にて、左から林頭取、今村社長、米村支店長

▲本社・熊本川尻工場全景

▲熊本川尻工場クリーンルーム内の様子（作業を行う搬送ロボット）

向上を半導体メーカーの立場からサポートしております。また、半導体製造プロセスの一貫生産体制が充実していることにより、業界トップ水準のQCDS（品質・コスト・納期・サービス）で、製品をご提供出来ることも当社の強みです。

環境調和型企業を目指す 3つの〝エコ〟がキーワード

当社の4工場は、それぞれ緑の多い自然豊かな環境に立地させて頂いています。だからこそ、周囲の自然と健全な調和を図り、将来に向けて持続可能な循環型社会の実現に寄与し続ける事業者である事が使命と考えております。

まず96年（平成8年）に、熊本川尻工場がISO14001（環境マネジメントシステム規格）の認証を取得し、他工場も03年（平成15年）までに全て同認証を取得致しました。

また、全従業員にも、こうした地球環境保全の意識を向上させて欲しいとの願いから、「環境方針」を制定しています。具体的には3つの柱を設けました。1つは「エコプロダクト活動」で、製品供給者として、お客様に供給する製品を鉛フリー化するとともに、低消費電力化等の環境配慮型製品を創出していくことです。2つ目は「エコファクトリー活動」で、環境負荷の少ない資材を優先的に購入する「グリーン調達」や、製造工程で使用する化学物質の管理、廃棄物の適正処理等、環境負荷や環境影響リスクの低減を図りながら資源循環効率を高めることです。そして、3つ目が「エココミュニケーション活動」です。地域の自然との調和を目指し、工場周辺の美化作業や植林事業も社をあげて積極的に取り組んでおります。

▲熊本川尻工場クリーンルーム内の様子
（上方に天井搬送システムが見える）

地域とともに歩む中 バドミントン部の活動にも 温かい応援を頂いて

当社は、地域の皆様と様々な交流を深める一環として、例えばボランティア活動では使用済みインクカートリッジ回収によるベルマーク運動等も実施しています。また、昨年夏には熊本川尻工場で「サマーフェスタ」を開催し、およそ3,000人の地域の皆様にも、ミニコンサート等を楽しんで頂きました。

このように「地域との共存共栄」をモットーに、今後もボランティア活動やイベント・文化活動等、地域とともに歩む企業として様々な社会貢献活動を展開して参りたいと思います。

また、実業団スポーツ活動では、バドミントン部が活躍しています。

ルネサス セミコンダクタ九州・山口株式会社

ルネサス セミコンダクタ　検索

■設　　立：1969年9月
■所 在 地：熊本県熊本市
■資 本 金：10億円
■従 業 員：4,430名（2011年7月1日現在）
■事業内容：マイクロコンピュータ、システムLSI、ASIC等のLSI、超LSIの開発および製造
■事業拠点：熊本県熊本市（本社、熊本川尻工場）、熊本県球磨郡錦町（熊本錦工場）、大分県中津市（大分工場）、山口県宇部市（山口工場）

末綱聡子・前田美順ペア▶

▲当社バドミントン部

当社の末綱聡子と前田美順ペアは「スエマエ」という愛称で、08年（平成20年）の北京オリンピックでは堂々ベスト4（日本人初）という大健闘をしてくれました。

今は、来年開催されるロンドンオリンピックへの出場を目指して頑張っているところです。彼女たちの健闘は何よりも嬉しく、これも地域の皆様からの温かい励ましやご声援のおかげと、改めて御礼を申し上げます。これからもご声援を宜しくお願い致します。

▲バドミントン部展示コーナーの前にて

スピードとチャレンジ精神を忘れず皆様の良きパートナーでありたい

今日、半導体業界を取り巻く環境やお客様のニーズは日々多様化しています。その中で当社は、誠実で透明な企業活動を通して、先に申しましたQCDS（品質・コスト・納期・サービス）の更なる改善を目指し、全ての領域においてお客様の要求にお応え出来る「ものづくり世界№1」の半導体工場を目標にしています。

ルネサス エレクトロニクスグループの中核工場としても、技術力や製造力の伝承と進化は最大の命題です。スピードとチャレンジ精神を忘れずに、お客様の良きビジネスパートナーであるとともに、良き企業市民としても、地域社会との融和や豊かな自然との調和を図っていきたいと考えます。また当社は東日本大震災で顕在化した供給責任の重要性を再認識し、現在、グループ全体でBCP（事業継続計画）の見直しも進めております。これからも皆様の一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

▲左から米村支店長、林頭取、今村社長

◎インタビューを終えて

熊本ファミリー銀行
取締役頭取 **林　謙治**

九州は、「シリコンアイランド」と称されるほど半導体企業が集積している地域ですが、御社は最先端の技術で数々の高機能なマイコンやLSIを製造される等、その一翼を担っておられます。また、品質と生産効率を高める為に、絶え間ない生産技術の向上に取り組まれている御社の企業精神に敬服致しました。

今後も、半導体製品の供給を通して、日本のものづくりの発展を支える御社が、益々躍進されることを祈念致します。

Top

《トップに聞く！》

Interview

創業以来、伝統の蒲鉾づくり一筋に情熱を注ぐ

有限会社杉永蒲鉾
代表取締役社長

杉永 清悟氏

■取引店／親和銀行 長崎営業部

親子2代にわたる蒲鉾づくりで新商品を開発

全国有数の水産業の集積地である長崎は、古くから海の恵みを独自の食文化に取り入れており、中でも蒲鉾は長崎の食卓に無くてはならない存在です。

現会長である私の父、杉永金生が子供の頃に食べた豆腐蒲鉾の味に感動し、蒲鉾屋を開くことを決意、8年間の修業の後、1962年（昭和37年）長崎市片淵町で杉永蒲鉾を創業。86年（昭和61年）には有限会社へと改組しました。

創業以来、板付き蒲鉾や竹輪の蒲鉾等の商品だけでなく、「食べたお客様が幸せになれる美味しい蒲鉾を！」をモットーに新商品を次々に開発しています。長崎県産のアジを昔ながらの手作りで唐揚げ風に仕上げた「アジ角」は、当社発祥の商品で、長崎で定番の揚げ蒲鉾となっています。

90年（平成2年）に、本社と工場を現在の長崎市幸町（さいわいまち）へ移転しました。

95年（平成7年）には、当社の1番人気である「イワシバーグ」（平成10年全国蒲鉾品評会水産庁長官賞受賞）を開発。当時、主要販売先であるスーパーへの営業は蒲鉾売場が主流でしたが、この新商品の発売とともに惣菜売場にも営業チャネルを広げたことが、販路拡大のきっかけとなりました。また、この時期からラジオCMをスタートしたことで、「味の横綱　杉永蒲鉾」のブランドが一般家庭にも浸透していく様になりました。当社は老舗ではないので型に嵌（はま）らない様々なタイプの宣伝にチャレンジしました。今振り返ると、遊び感覚で創ったもの程効果が高かったのかもしれません。

BSE（狂牛病）問題が深刻化していた2002年（平成14年）には、独自の製法により白身魚を練り込んで牛肉の様な霜降り感を表現した「お魚ステーキ」（平成17年全国蒲鉾品評会農林水産大臣賞受賞）の販売を開始、新たな顧客層の獲得に繋がりました。

当社伝統の製法や巧みの技を十分に活かしながらも、新商品の開発や営業チャネルの多様化等、ビジネスの視点を変える新たな取り組みを行うことで業容を拡大して参りました。

生産増加に伴う二度の増改築を経て、現在では社員も110名を超え、取扱商品も130種類を数えるまでになっています。

日本の将来 子供達に美味しい魚料理を食べてもらいたい

現在、食文化の変化から魚料理を食べる子供が減少しています。将来の日本を担う子供が好き嫌い無く魚を食べる為には、まず興味を持って貰うことが重要と考え、20年程前から当社工場の社会科見学に長崎市の小学生の受け入れを続けてきました。年間1,500名以上の小学生が見学に訪れていますが、子供達の嬉しそうな笑顔がとても励みになっています。

当社の蒲鉾は、日本一の規模を誇る新長崎漁港で水揚げされた新鮮な長崎県産魚を、その日の内に漁港に隣接する長崎蒲鉾水産加工業協同組合の加工専門工場ですり身に加工したものを使用しています。この工場は蒲鉾製造業者が協同事業ですり身を製造する日本で唯一の成功事例です。

産学官一体の取り組み、「長崎かんぼこ王国」にも参画

蒲鉾は、長崎の方言で「かんぼこ」と親しみを込めて呼ばれ、地元の食卓を彩るおかずの主菜として

▲蒲鉾の製造工程を見学する小学生

生で食べられています。新鮮な魚を原料として、日本一の数を誇る長崎の蒲鉾製造業者の高い技術によって加工されている「かんぼこ」は、全国の消費量で常に上位を占める等、身近な食品として愛され続けています。

しかし蒲鉾は、カステラやチャンポンの様に「名物」としては認知されていないのが現状です。そこで、10年(平成22年)に行政や大学、私ども長崎の蒲鉾製造業者等が連携し、「長崎地域水産練製品ブランド化推進委員会」を発足、今年2月には「長崎かんぼこ王国」を立ち上げました。長崎市周辺で製造販売される練製品を「長崎おでん」と総称しブランドの統一化を図っているほか、全国にも広める為電子レンジで簡単に温めて食べることが出来る商品を開発し、積極的なPR活動も行っております。

この様に産学官が協力することで地域経済が活性化し、延いては蒲鉾業界の発展に繋がることを目指して、私も微力ながら尽力して参りたいと考えております。

衛生管理と社員の意識向上が、工場の「安心・安全」を支えている

当社では創業時から障害者雇用に注力し、現在も9名が日々それぞれの仕事に従事しており、当社の重要な人材となっています。また、製造工程の衛生管理は、「安心」と「安全」を追求する為に、最新設備を導入し、温度、湿度の徹底管理等を行うとともに、社員の衛生意識の向上にも努めております。

この様な当社の積極的な障害者雇用と、工場の衛生管理の取り組み等を評価頂き、08年(平成20年)「障害者雇用優良事業所」と「食品衛生事業功労者」「食品衛生優良施設」の厚生労働大臣賞をダブル受賞させて頂きました。

父の代から変わらず続けてきた取り組みが評価され、大きな喜びを感じるとともに、今後も更なる努力を続けて参る所存です。

◀竹輪の製造ライン前にて

これからも長崎から全国の食卓へ、幸せになれる味をお届けしたい

当社は「三つの横綱（味・品質・サービス）を目指す」という経営理念を掲げております。味の横綱として、「お客様の食卓を満足させる美味しい商品作り」、品質の横綱として「安心安全な商品作り」をモットーに、サービスの横綱として「顧客満足を追及し、一人ひとりが杉永蒲鉾の顔であるという自覚と責任を持つ」というものです。

蒲鉾を食べることで、食卓が幸せで満ち溢れる。その様な「かんぼこ」を提供することが、お客様に対する最高のサービスだと信じて、当社所在地である「幸町」から、今後も幸せをお届けし続けたいと考えております。

有限会社杉永蒲鉾

杉永蒲鉾　検索

- ■創　　業：1962年4月
- ■設　　立：1986年6月
- ■所 在 地：長崎県長崎市幸町
- ■資 本 金：500万円
- ■従 業 員：116名
- ■事業内容：水産練製品製造
- ■事業拠点：長崎県長崎市（本社、工場）

▲左より、前田長崎営業部長、杉永社長、鬼木頭取

◎インタビューを終えて

親和銀行
取締役頭取 **鬼木 和夫**

伝統の製法や巧みの技を活かし、味と品質にこだわった商品開発等、御社の弛まず新たなことにチャレンジを続けておられる姿勢には大変感銘を受けました。また、将来を担う子供達に向けた美味しく食べ易い蒲鉾づくりや小学生の工場見学は、食育、そして食の未来に繋がると考えます。更に、長崎の水産練製品をブランド化する「長崎かんぼこ王国」における取り組みは、蒲鉾業界の発展だけでなく地域経済の活性化に貢献されるものと、私も大いに期待しております。

産業調査

開業5ヵ月を経過した九州新幹線の影響

～「百貨店の売上動向」や「人の動き」に着目して～

はじめに

今年3月、「博多－鹿児島中央」間（約257km）を最短1時間20分で結ぶ九州新幹線が全線開通した。九州の大動脈として、開通前からそのプラスの効果やマイナスの影響など、様々な意見が述べられ、人の動きとともに九州経済の成長機会をどのように捉えるべきか各方面から報じられていた。

全線開通から5ヵ月を経過した現在、「ストロー現象」や「地域の商業に与える影響」など、全線開通に伴う様々な影響を確認するには時期尚早であろう。

今回の本レポートでは、現在確認し得るいくつかのデータをもとに、九州新幹線と同時に開業したJR新博多駅ビル（以下、JR博多シティ）を起点とした最近の商業動向や人の動きに着目して考えてみたい。

百貨店の売上動向

まず、九州における百貨店売上の動向を見てみよう（表1－1）。福岡市の既存百貨店3社の売上高（対前年同月比）は、今年2月までの回復傾向から一転、3月に発生した東日本大震災の影響

表1-1　百貨店売上高の推移

前年同月比（単位：%）

	全国	東京都	福岡市（百貨店3社）	福岡市（百貨店4社）	九州（福岡市を除く）
H22.04	96.3	95.1	93.7	－	96.2
05	97.9	98.2	97.6	－	94.9
06	94.0	94.5	93.9	－	93.9
07	98.6	98.3	98.9	－	97.7
08	96.8	96.6	95.5	－	95.1
09	94.8	96.2	92.9	－	94.9
10	100.6	102.7	97.1	－	99.7
11	99.5	100.3	99.8	－	99.6
12	98.5	99.7	96.0	－	96.9
H23.01	98.9	101.4	97.2	－	97.4
02	100.7	101.7	99.2	－	99.8
03	**85.3**	**78.5**	**87.1**	**117.4**	**94.7**
04	**98.5**	**94.5**	**94.7**	**121.6**	**99.5**
05	**97.6**	**95.7**	**87.9**	**111.6**	**97.2**
06	**100.3**	**100.4**	**92.5**	**114.7**	**100.4**

※福岡市の百貨店4社は、H23年3月から

出所：「日本百貨店協会」からFFG作成

を受けて大きく落ち込んだ。その動きは全国や東京都との動きと整合的であり、現在は回復に向けた動きとなっている。しかし、（福岡市の百貨店を除く）九州の百貨店売上の動きは、これとは異なり、全国に比べて小さな落ち込みとなっている。

このような外部環境の中で（東日本大震災の影響が残る中）、3月に開業したJR博多シティの影響を説明するには多少の無理があるが、敢えて傾向として捉えてみるならば、以下の点が指摘出来よう。

まず一点目。表1－2を見てみると、JR博多シティ（ここでは博多阪急）を加えた福岡市の百貨店4社の売上増加率は、既存百貨店3社の売上減少率を大きく超えている。このことを表1－2から説明しよう。福岡市の既存百貨店3社の売上は対前年比で95・8％（同表（a））。仮にこの数字を東日本大震災の影響を除いた基準と考えると、博多阪急の開業以降、福岡市の既存百貨店3社の売上減少率（博多阪急ができたために既存百貨店3社の売上が侵食されたと考えられる減少分）は▲4・2％（＝91・6％同表（b）－95・8％同表（a））と試算出来る。

一方、博多阪急を加えた百貨店4社の売上増加率（福岡市の既存百貨店3社を除く売上の増加分）は＋20・0％（＝115・8％同表（c）－95・8％同表（a））となる（どちらも3ヵ月平均）。このことから、博多阪急がもたらした売上増加率20・0％は、既存百貨店3社の売上減少率4％を考慮しても有り余ることから、九州の百貨店で一部売上が侵食されているのではないか？と言った仮説を立てることが出来る。

しかし、現在までに九州の百貨店で大きく売上を落とした話は聞こえてこない。実際、九州の百貨店売上の動きを見ても（表1－1）、売上の減少幅は小さいことが確認出来る（実際、熊本県内の百貨店の売上減少は軽微であった模様　新聞報道より）。したがって、ここで指摘した福岡市の既存百貨店3社の売上減少率と九州の百貨店の売上減少幅だけで博多阪急を加えた売上増加率20％の理由の全ては見えてこない（もっとも、福岡市の百貨店と九州の百貨店の月間売上規模比約1：2を考慮しても、その傾向ははっきりしない）。二つの傾向として4～6月の売上動向から、福岡市の既存百貨店3社の侵食は限定的であると捉えることは出来そうである。

二点目は、JR博多シティの開業効果に伴い消費活動が活発化した可能性である。しかし、最近の二人以上世帯消費支出の動向や所得が増えにくい環境を考慮すると、その可能性は大きくない（加えて、外国人観光客の影響もクルーズ船の寄港が中断していたことから、外国人の消費活動の活発化に理由を求めることも出来そうにない）。

三点目として、百貨店以外の業態が侵食されている可能性が指摘出来る。この場合、百貨店に近い業態や地域特性から分析する必要があり、また新たな商業施設の誕生による様々な要因からなる消費者のトレード

表1-2　福岡市の百貨店売上高

■既存百貨店3社の前年度推移　　対前年比（単位：％）

H22年上期	H22年下期	H22年度
95.6	96.0	95.8（a）

出所：「日本百貨店協会」からFFG作成

■H23年度第1四半期（既存百貨店3社）　　対前年比（単位：％）

H22年4月	H23年5月	H23年6月	H23年度第1四半期
94.7	87.9	92.5	91.6（b）

出所：「日本百貨店協会」からFFG作成

■H23年度第1四半期（百貨店4社）　　対前年比（単位：％）

H22年4月	H23年5月	H23年6月	H23年度第1四半期
121.6	111.6	114.7	115.8（c）

出所：「日本百貨店協会」からFFG作成

オフの関係も考慮する必要がある為、開業後間もない時点からの評価（結論）には限界がある。しかしこの可能性は否定出来ず、注目に値するだろう。

いずれにしても、JR博多シティの来場者数は2，000万人を超え（6月22日時点）、一日当りの来場者数も約24万人（新聞報道による）と、その求心力は大きい。上記3点の傾向を踏まえ、今後はより多業種、広範囲での動きを捉えることで商業動向の影響を確認して行きたい。

JR博多シティの求心力

表2－1は、JR博多シティの利用状況を各商業施設（「博多阪急」「東急ハンズ博多店」「アミュプラザ博多」）ごとに区分けし、性別・年齢に整理した表である。この調査資料（株式会社ジーコムによるアンケート調査）によれば、来店層、及び購入層のほとんどで男女とも20代の割合が最も高くなっていることが分かる。特に20代女性の傾向が堅調である。この傾向は、福岡市では25～29歳の女性人口が男性人口を1割以上上回っている統計上の数字（政令指定都市の中で最も高くなっている）とも整合的な動きであり、若い女性にとってますます魅力的な都市として成長している証しと言えよう。

表2-1　JR博多シティの利用状況

（単位：%）

		博多阪急		東急ハンズ博多店		アミュプラザ博多	
		来店層	購入層	来店層	購入層	来店層	購入層
男性	20代	62.0	36.0	56.0	24.0	58.0	24.0
	30代	48.0	32.0	42.0	22.0	42.0	24.0
	40代	46.0	24.0	44.0	12.0	44.0	18.0
	50代	26.0	12.0	30.0	10.0	30.0	10.0
	60代以上	36.0	12.0	30.0	4.0	26.0	2.0
女性	20代	80.0	46.0	76.0	42.0	80.0	38.0
	30代	64.0	44.0	54.0	22.0	54.0	32.0
	40代	64.0	52.0	54.0	34.0	62.0	36.0
	50代	54.0	40.0	44.0	14.0	50.0	30.0
	60代以上	52.0	34.0	48.0	16.0	50.0	20.0
全体　N=500		53.2	33.2	47.8	20.0	49.6	23.4

※各世代間 N＝50

出所：「株式会社ジーコム」

表2-2　各商業施設利用者のリピート意向率

（単位：%）

	博多阪急 N=266	東急ハンズ博多店 N=239	アミュプラザ博多 N=248
3ヵ月以内利用意向率	78.9	80.7	77.8
1ヵ月以内	57.1	57.7	53.6
2～3ヵ月以内	21.8	23.0	24.2
半年以内	6.4	5.9	7.3
いつになるか分からないが機会があれば･･･	13.5	12.1	14.9
利用したいとは思わない	1.1	1.3	－

※調査時期 2011.4.22～28

出所：「株式会社ジーコム」

また、各施設利用者に対するリピート意向率（また利用したいかどうか）を尋ねた調査資料（表2－2）を見てみると、いずれの商業施設に対しても（利用頻度の目安となる）3ヵ月以内の利用意向率が8割近い結果になっている。このことからも、新しく、そして魅力ある商業施設への人の流れは、ある意味当然の動きとして捉えられる。

輸送手段に対するニーズの高まり

今度は、九州新幹線の利用者数からみた人の動きを捉えてみたい。

まずは、（九州新幹線の）列車別の乗車率を見てみよう。表3－1を見てみると、全線開通から3ヵ月間の乗車率はそれほど高くない。特に、最短所要時間で33分の「博多―熊本」間では、直通運転となる「みずほ」と各駅停車となる「つばめ」との時間差約18分が、「つばめ」の乗車率を下げている理由の1つとして考えられる。

次に、九州新幹線の実際の利用者数を見てみよう。「博多―熊本」間の利用者数は（全線開通3ヵ月間）、前年同月の在来線特急と比べ、35％増（JR目標比▲5％）の218万7千人（1日平均約2万3，800人）に達しており、また「熊本―鹿児島中央」間の利用者数は、62％（JR目標比＋22％）増の129万3千人（1日平均約1万4，100人）となっている。低い乗車率や目標に満たない利用者数から受ける印象と違い、九州新幹線の実際の利用者数は以前にも増して増加しているのである。

それだけではない。当初、「福岡―熊本」線の高速バスは、乗客の新幹線シフトが予想され、乗客の減少が心配されていたが、蓋を開けてみると、全線開通から約3ヵ月間で利用者数を6％増やす結果となった。更に、この区間では6月から1日100往復から108往復に増便し、乗客の掘り起こしに繋がっている。

このことからも分かるように、全線開通前と比べた人の動きは確実に増加を示しているのである。

表3-1　列車別の乗車率　（単位：%）

	博多ー熊本	熊本ー鹿児島中央
「みずほ」、「さくら」（直通運転）	61	41
「つばめ」（各駅停車）	23	21

※全線開通から3ヵ月間　　出所：各報道からFFG作成

終わりに

冒頭にも触れたとおり、九州新幹線の全線開通は、プラスの効果ばかりではなく、マイナスの影響をも、もたらすものと考えられる。こうしたインフラ整備に伴う都市機能の変化は、地域間格差を助長し、地域経済の衰退や、住民の暮らし易さなど、多方面への影響を与えていく可能性が指摘されている。一方で、地域産業や新たな商業集積が始まる原動力として、地域活性を促進するメカニズムが働く役割も期待されている。

こうした分析も、全線開通の影響を論じる入り口の事象でしかないが、今後この動きがどのような目的で、どう変化して行くのかを捉えなければ、地域への影響を論じる指針にはなり得ない。これからも、全線開通の効果や影響について、長いサイクルで確認を続けて行く。

※

FFGグループでも、地域経済の活性化の為に様々な取り組みを行なっています。その1つの取り組みをご紹介しましょう。

9月16日（金）、「長崎・佐世保・雲仙ゆめ市場キトラスオープン1周年記念フェア」、及び「フード・アグリアイランド九州2011」（いずれも開催場所は、福岡銀行本店広場、福岡銀行本店10階）を開催します。地域振興を目的に、「食材商談会」、「特産品販売」、「龍踊りなどのアトラクション」、及び「記念講演会」等の催しを行います。地域経済の活性化のお役に立てるよう、地域金融機関としてこれからも様々な企画をご用意いたします。

皆様のご来場を心からお待ちしています。

（真田高充）

海外進出最前線

大連編

トリゼンフーズ株式会社
～大連鳥善餐飲有限公司～

はじめに

２０１０年７月、大連市に「博多華味鳥大連店」がオープンしました。本場博多の水炊きやもつ鍋を味わえることもあって、大連でも非常に人気のある日本料理店となっています。

今回は、この「博多華味鳥」を経営されているトリゼンフーズ株式会社を紹介します。

当社は、１９４９年に福岡市にて創業し、「博多華味鳥」ブランドをはじめとする飲食事業や養鶏事業、食肉販売事業、加工食品販売事業等を行われている企業です。当社代表取締役の河津社長に、大連進出のきっかけ等についてお話を伺いました。

進出のきっかけ

中国進出のきっかけは、博多の郷土料理を人口14億人と巨大なマーケットである中国にて普及させたいとの思いからでした。また、その中でも大連を選ばれた理由としては、日本企業が多く親日的で、且つ鍋料理の文化もあることから、当社の看板料理である水炊きが受け入れられ易いとの判断によるものでした。

入念な事前の準備等もあって、店舗も無事オープン出来たうえ、1年経過したことで順調に認知度も向上してきており、来店客も増加しています。現在では来店客の約半数が中国人であり、口コミでの評判も広がっています。また、中国人顧客に人気のある高級日本酒や金箔入り日本酒の取り扱いを増やす等、顧客目線に合わせたサービスの提供に注力されていることも、来店客の増加に繋がっています。

一方で、ご苦労されている点についても伺ったところ、大連でも日本同様の接客サービスの提供に努められていることから、中国人従業員の接客レベルを日本と同じ水準まで高める必要がありますが、そもそも接客に対する考え方が日本と中国では異なる為、従業員教育で苦労されています。

しかしながら、従業員との日々のコミュニケーションを密にすることを通じて、接客レベルが向上するよう努力されています。

今後の展開

今後については、大連市に4～5店舗、更に東北地区各地への出店も検討されています。より良いサービスを提供するには、顧客の生の声を聞き、反映させることが大事との考えから、店舗を情報収集の場としても重視されています。

更に、中国での店舗展開だけでなく、食品製造等といった新たな分野に進出されることも模索されています。河津社長は、「大連市で約６２０万人、瀋陽市で約７８０万人という巨大マーケットでのビジネスチャンスに対し非常に期待しています。ただ、中国でのビジネスは未知数でもある為、事業展開の成功には、より一層の人材育成も必要になってくると思っています。」と語って頂きました。

左より、劉女将と馬料理長

最後に

大連は、日本と歴史的な繋がりが深いことから日本食文化も根付いています。その中でも、華味鳥の水炊きは評判も良く、中国人顧客にも受け入れられています。今後の更なる店舗展開により、中国に水炊きの文化が根付くことで、当社の事業が更に拡大することが期待されます。

（大連駐在員事務所　宮城 正志）

プロフィール

現地法人名：大連鳥善餐飲有限公司
住　　所：大連市中山区明澤街39号
ＴＥＬ：+86-411-8281-2007
ＦＡＸ：+86-411-8281-2007

親会社名：トリゼンフーズ株式会社
住　　所：福岡市博多区千代1丁目8-13
ＴＥＬ：092-641-6301
ＦＡＸ：092-641-1278

海外トピックス

大連のエコ商品事情

はじめに

経済発展が著しい中国では、市民の生活も豊かになってきている一方、環境破壊等への対応策の重要度も増してきています。それに伴い、節電に対する意識も高まっており、省エネ家電等のエコ商品のニーズも増加しています。

今回は、大連の家電量販店でのエコ商品の販売状況、また中国におけるエコ商品の将来性についてご紹介致します。

大連のエコ商品販売状況

中国では、省エネ家電を選ぶ際の判断材料として「5色の棒グラフ」シールがあります。これは、家電の消費電力量を1級から5級までの5段階で評価した「エネルギー効率ラベル」と言われるものです。(図1)

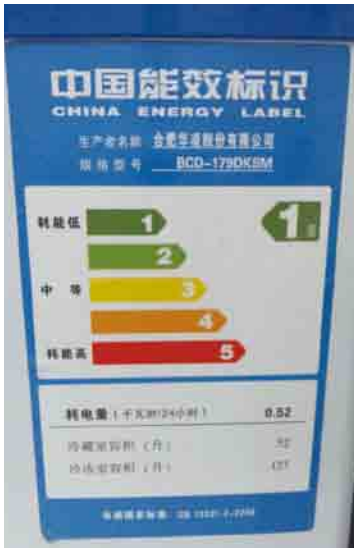


図1　エネルギー効率ラベル

実際に店舗での販売状況も、最も節電能力が高いとされる「1級」の商品が良く売れており、最近は製造国やブランドよりも節電能力を重視する傾向が特に強くなってきているようです。

例えばエアコンの一番の売れ筋商品は、価格が5,000～6,000元(約6万5,000～7万8,000円)で、評価が1級の商品となっています。大連市の平均賃金が3,231元(約4万2,000円)であることを考えると、高い商品ではあるものの、売れ行きは好調とのことです。(表1)

逆に3級以下の商品は、あまり売れていないことからも、省エネ性能を重視していることが窺えます。

また、エコ家電の代名詞的なLED照明については、日本では一般的になってきたものの、中国ではまだ取り扱いも少ない状況です。家電量販店でも、LED照明の価格は一般の照明の5～6倍程度することもあって、ほとんど売れておらず、中小の電器店では取り扱いすら無いことから、まだまだ普及には時間を要すると思われます。

表1　労働者平均月間給与(2009年度)　(単位:元)

上　海	5,296	大　連	3,231
北　京	4,845	全　国	2,728

(出所)日本貿易振興機構(ジェトロ)大連事務所

中国におけるエコ商品の将来性

北京市では、2009年6月から11年5月にかけて省エネ家電の販売強化施策を実施しました。家電量販店4店舗を順次モデル店として認定し、販促イベントの開催や省エネ家電専用フロアを設置する等して販売に注力しました。

モデル店が4店舗体制となった10年12月からの6ヵ月間の売上高を見ると、前年同期を約7割上回る3,673万元(約4億7,750万円)に達しています。今後更に北京市では、公共機関での省エネ家電の導入を検討しているほか、省エネ製品の推進を引き続き強化していく等の方針を明らかにしました。この動きが波及すれば、今以上に大連でもエコ商品の販売・普及が加速していくと思われます。

終わりに

中国のエコ商品市場は発展の最中にあり、今後も新たな商品の登場が期待されます。エコ意識の高まりにより、環境に配慮した商品を使用して豊かな生活を送れるような仕組みが整えば、環境問題への対応の一助になるのではないでしょうか。

(大連駐在員事務所トレーニー　須崎 洋三)

住まいるギャラリー
FUKUOKA BANK SMILE GALLERY

福岡銀行本店に住まいるギャラリーオープン

住まいづくりを考えたら、ふくぎん本店で聞くという手があります。

住まいづくりに関する総合ギャラリーを新設

福岡銀行は、住まいづくりに関するご相談や情報のご提供等を行う「住まいるギャラリー」を、7月20日(水)、福岡銀行本店 中2階フロアにオープン致しました。

住まいるギャラリーには、住宅の専門知識が豊富な福岡銀行の建築士が常駐しております。

住宅の購入やリフォーム等の検討を始められたばかりのお客様から、具体的な検討段階に入られたお客様に至るまで、それぞれのステップでの住宅に関する様々な質問やご相談に対して専門的な立場でのアドバイスを無料にて承っております。

住まいるギャラリー入口

住まいるギャラリーのサービス内容

当ギャラリーでは、前述の住まいに関する各種ご相談(住宅購入・お手入れ・リフォーム・インテリア等)以外にも、間取りプランやパース(完成予想図)の作成、インテリアコーディネート、リフォームの概算費用の計算、情報収集の為の書籍・カタログ・サンプルの展示を行っているほか、住まいの購入から引渡しまでの各段階に合わせて参加して頂けるセミナー等も開催しております。

(注：セミナーへの参加につきましては事前のお申し込みが必要です)

営業時間につきましては、お客様にゆっくりとご相談頂けますように平日は9時から17時まで、土曜日は10時から17時まで営業しております。

また、当ギャラリーにはキッズスペースも併設しておりますので、お子様連れの方でもゆっくりとご相談して頂けます。(注：託児サービスは行っておりません)

インテリアコーディネート　シミュレーション

実際の広さや高さが体感出来る空間の提供

ギャラリースペースは、複数の体験・展示コーナーに分かれており、体験コーナーの一つである「空間体

験コーナー」では、フローリングやロールスクリーン等を活用して、間取りの広さや空間の大きさ、キッチンやドアノブの高さ等をイメージして頂けるようになっています。

「収納体験コーナー」では可動式の収納棚を使いながら、高さの違いによる使い勝手を体験して頂けるほか、展示コーナーでは住まいづくりに関する書籍やカタログ、サンプル等も豊富にご用意しておりますので、あちこちのショールームに行かずとも、当ギャラリーで実際に手にとって確認して頂くことが出来ます。

住まいるギャラリーでは、これらのサービスをご用意して、お客様が理想とされる住まいづくりのお役に立てるように努めて参ります。是非ともお気軽にお立ち寄り下さい。

豊富な書籍・カタログ・サンプル類

ギャラリースペース（ギャラリー奥が空間体験コーナー）

建築士による出張セミナー

福岡銀行では、住まいるギャラリーでの建築士による住まいのご相談や、お客様向け住宅セミナーの開催に加えて、企業の従業員様やアパート等の収益物件のオーナー様を対象として、建築士による出張住宅セミナーも開催致しております。

開催場所や開催日時、セミナーのテーマ等はご要望に応じて設定することが可能なうえ、セミナーの開催費用も無料となっております。

住宅の購入もしくはリフォームをご検討中の従業員様への福利厚生や、業務上必要な建築知識を取得する為の社内研修として、また収益物件オーナー様への営業情報提供ツールの一つとして、建築士による出張セミナーも併せてご活用下さい。

出張セミナー開催の様子

住まいるギャラリースタッフ（建築士）より

家は、住む家族にとって気持ちのよい、暮らしやすいものでなくてはなりません。そんな居心地のよい住まいづくりのお手伝いを、私たち「住まいるギャラリー」建築士3名は目指しています。

見て、ふれて、体感していただける実際の住まいと同じような空間をギャラリー内につくり、銀行の中とは思えないスペースで、お住まいの計画をすすめるお手伝いをいたします。

また、皆様の職場にお伺いする、建築士による「住まいの出張セミナー」も是非ご活用ください。

たくさんの方の「住まいるギャラリー」のご利用をお待ちしています。

（左より）後藤、力丸、矢野の各建築士がお待ちしております

福岡銀行本店 中2階に

7月20日(水)OPEN!

住まいるギャラリー

FUKUOKA BANK SMILE GALLERY

営業時間	平日 9:00～17:00　土曜 10:00～17:00

※12月31日～1月3日はお休みさせていただきます。

住まいづくりを考えたら、ふくぎん本店で聞くという手があります。

- そろそろ**家を買おう**かなぁ。**相談**できる?
- **戸建て**と**マンション**、わが家にぴったりなのは?
- **構造・工法**でコストって変わるの?
- 自分で**間取り**を考えたいんだけど…
- 人を招きたくなる**インテリア**にするには?
- ちょっとの不便。**リフォーム**で解決できる?
- **サンプル**が見たい! **カタログ**が見たい!
- 福岡銀行の**建築士**が**ご相談**を**無料**で承ります。

オープン記念プレゼント!

"住まいの相談"で役に立つ
付箋セット

or

"住まいの計画"にかかせない
メジャー

お好きなものをどちらかお選びください。

プレゼントの配布は10月20日までとさせていただきます。
プレゼントはなくなり次第終了いたします。

各先着500名
計1,000名様

あなたのいちばんに。
ふくおかフィナンシャルグループ
平成23年7月4日現在

Point 1 専門家に相談できる！

相談する

建築士が中立的な立場でアドバイス!!

- 住まいの購入に関すること
- 住まいのお手入れ・リフォームに関すること

ご計画中の住まいに関する資料をお持ちください！

さらに 建築士が住まいづくりをお手伝い！

- 間取り・パースを作成
- インテリアコーディネート
- リフォームの概算費用の算出

ぴったりのイメージを見つけてみましょう!!

その他にも オリジナル「住まいる手帳」を使って住まいの購入をサポート！

Point 2 情報収集できる！

見る

実物、サンプルにさわれる!!

- 模型を見る
- カタログ・サンプルを見る
- 住まいに関する書籍を見る

あちこち行かなくても、住まいづくりに役立つ情報が手に入ります！

住まいの空間体感コーナー

キッズスペース もあります！

住まいづくりの『？』や『　』(困った)を『☺』に。

Point 3 セミナーで学ぶ！ 住まいに関するお役立ちセミナーがいっぱい！

学ぶ

8月～10月のイベントのご案内

1 住まいの購入から引渡しまでのステップにあわせて参加できるセミナーを開催しています。
会場（福岡銀行 本店ビル中2階 住まいるギャラリー）

C53	8/19 金 10:30～11:30（定員15名）	～はじめて家を買う準備～ 予算どおり家を建てるコツ
C54	9/13 火 10:30～11:30（定員15名）	～はじめて家を買う準備～ はじめて考える間取りとインテリア
C55	10/20 木 10:30～11:30（定員15名）	～長く住み続けるために～ 住まいのリフォーム5つのポイント

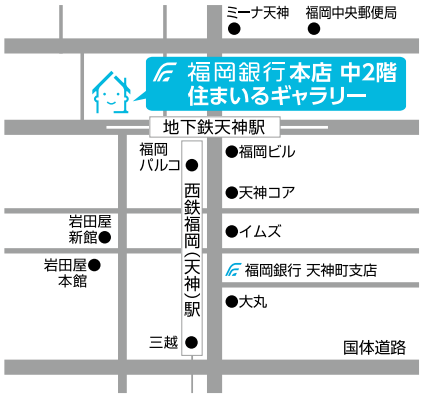
2 参加型セミナー（ワークショップ）も開催しています。
会場（福岡銀行 本店ビル中2階 住まいるギャラリー）

C56	8/24 水 10:30～12:00（親子で参加できる方 10組）	夏休みの自由研究に最適！ 自然エネルギーについて楽しみながら学ぼう 有料 ［講師］株式会社 新出光

太陽光発電について学び、ソーラーキットを使ってオルゴールハウスを作ります。
実費 工作セット材料代として500円（税込み）

ご注意事項

- ■先着順ですので、お早めにお申込みください。
- ■受講票等は送付いたしませんので、ご来場の際は受付にてお名前をお伝えください。
- ■セミナーの受付は開始時間の30分前からとなります。
- ■セミナー開始後30分経過しますと、受付は終了させていただきます。受付終了後はセミナーにご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。
- ■セミナーの予定は、予告なしに変更する場合がございます。最新の情報は福岡銀行のホームページをご覧ください。また、自然災害などによりセミナーの内容変更、中断または中止させていただくことがあります。
- ■駐車場については数に限りがございます。公共の交通機関をご利用ください。



お問い合わせは

住まいるギャラリー

■住まいるギャラリー
TEL 092-723-2290
営業時間／平日 9:00～17:00　土曜 10:00～17:00
※12月31日～1月3日はお休みさせていただきます。

セミナーのお申込みは

http://www.fukuokabank.co.jp
福岡銀行のホームページにアクセスし、「セミナー・キャンペーン・イベント」よりお申込みください。

■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ
0120-559-655 携帯・PHSからもご利用いただけます。
受付時間／A.M.9:00～P.M.8:00（但し、銀行休業日は除きます。）
お電話の場合は、上記へ直接お電話いただき、お申込みください。
予約コード（C53など）とテーマをお申し付けください。

福岡銀行

住まいるギャラリーでは住宅の販売・契約は行なっておりません。
お客さまにご満足いただける住まいのご提案に努めます。

Data Contents

経済動向

25 九州の鉱工業生産動向
26 福岡県の最近の経済動向
28 熊本県の最近の経済動向
30 長崎県の最近の経済動向

経済指標

32 全国のデータ
33 福岡県のデータ
34 熊本県のデータ
35 長崎県のデータ

36 貿易お役立ち情報

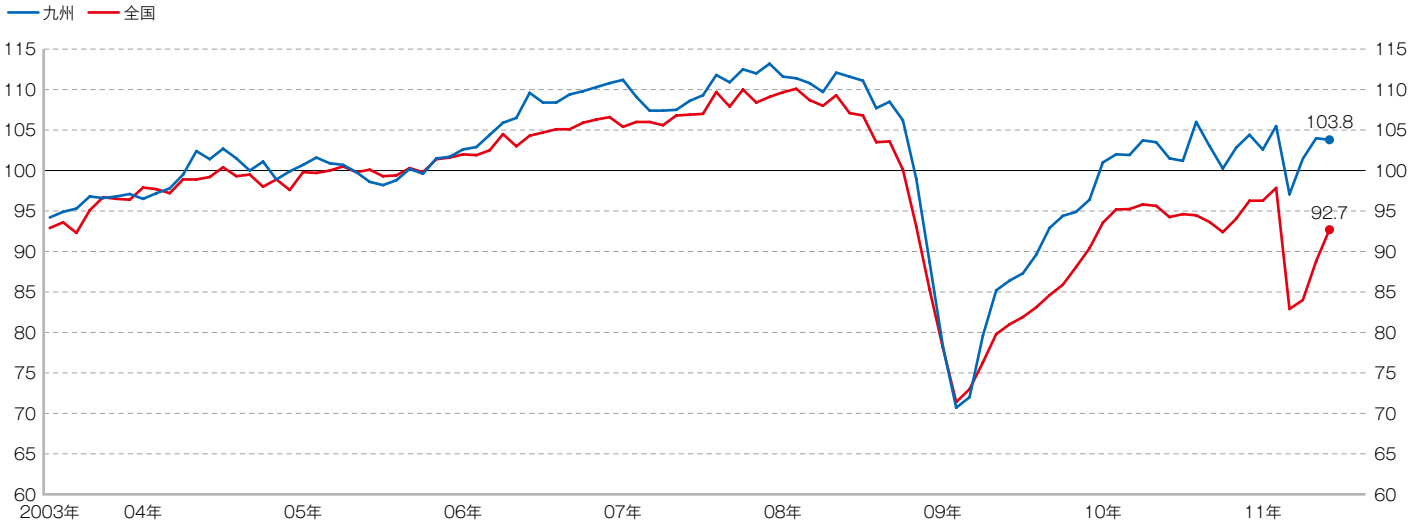
45 海外拠点紹介

九州の鉱工業生産動向

基調判断 | 持ち直しの動きが継続している

2011年6月の九州地区の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月比0.2%低下の103.8となり、前月実績をわずかに下回りました。部品供給体制の復旧を背景として、自動車の生産が回復している輸送機械が前月に引き続き上昇する等、持ち直しの動きが継続していますが、一般機械や食料品等、一部業種では調整も見られました。

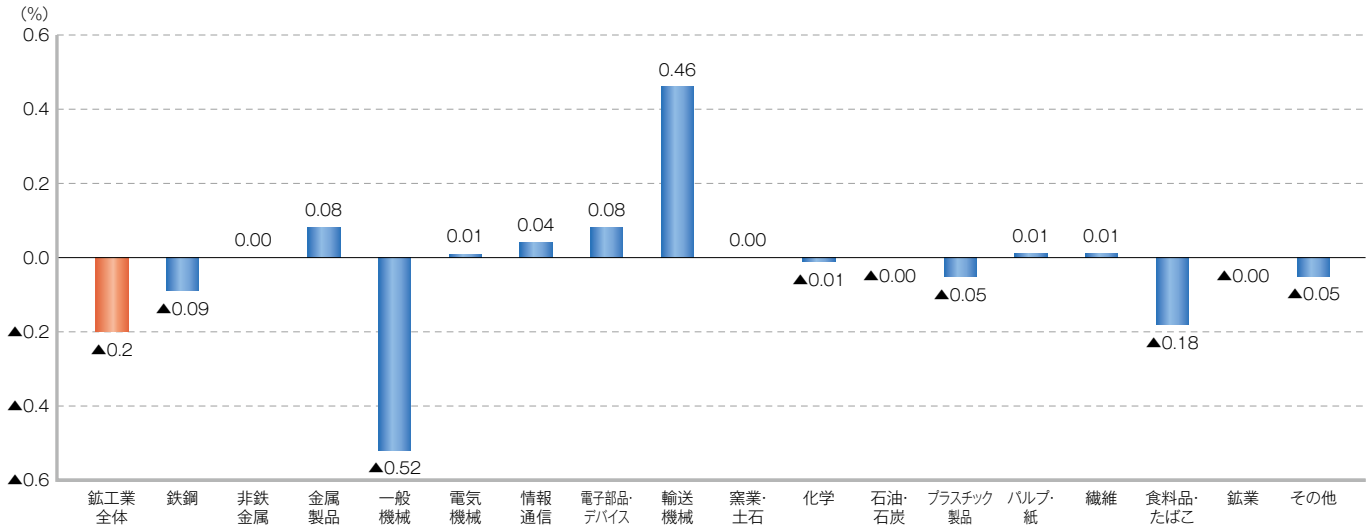
■全国と九州の鉱工業生産指数（2005年=100·季節調整済）　出所 九州経済産業局



業種別動向 | 業種別にまちまちの動きの中、輸送機械の回復が継続

業種別の寄与度をみると、半導体製造装置の生産が減少した一般機械や、震災の代替生産が一段落した食料品·たばこ等がマイナスに寄与した一方、自動車の生産回復が進む輸送機械は2ヵ月連続で上昇した他、家電向け半導体製品の在庫積み上げの動きが見られた電子部品·デバイスや、建材用鉄骨の増産で金属製品等がプラスに寄与しました。

■業種別寄与度（鉱工業生産指数）　出所 九州経済産業局



福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 震災の影響が緩和し、生産活動は回復

生産活動については、部品供給体制の復旧が進み自動車等の輸送機械が大幅に上昇した他、鉄鋼、一般機械も好調で、回復の動きが見られます。

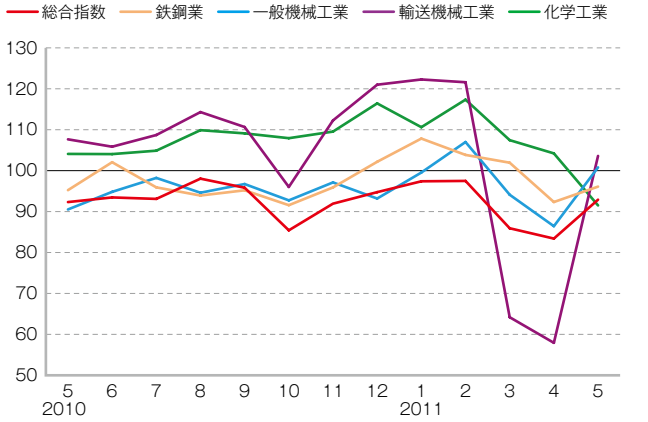
消費面では、大型小売店販売額は、駆け込み需要のあった地デジ対応商品や暑さ対策商品等が好調で、前年を上回りました。住宅建設については、住宅取得関連の優遇制度の効果等により持家、分譲ともに好調で、貸家も増加したことから、前年実績を上回りました。

1.生産活動 | 総合指数は3ヵ月ぶりの上昇

5月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きをみると、総合指数は92.9となり、前月比で11.4%上昇しました。

主要業種では、化学工業が低下したものの、部品供給体制の復旧が進んだことで自動車等の輸送機械が大幅に上昇した他、新興国向け建設機械の生産が増加した一般機械も好調で、総合指数は3ヵ月ぶりの上昇となりました。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済）（2005年=100） 出所 福岡県

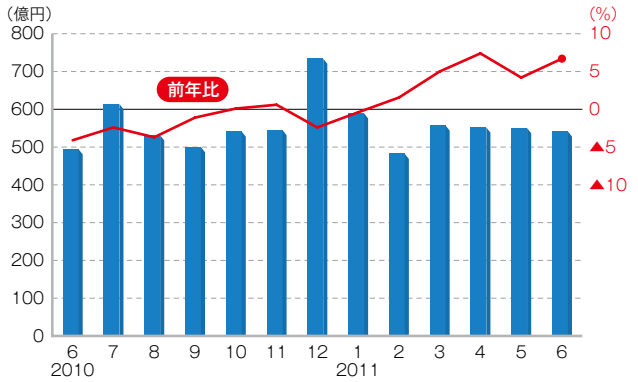


2.大型小売店 | 5ヵ月連続で前年を上回る

6月の大型小売店販売額は、前年同月比6.7%増の541億円と、5ヵ月連続で前年を上回りました。

新店効果に加え、扇風機、夏物衣料等の暑さ対策商品や地デジ対応商品等の家電に動きが見られた他、お中元ギフトの早期受注等により食料品も好調に推移しました。

■福岡県の大型小売店販売額 出所 九州経済産業局

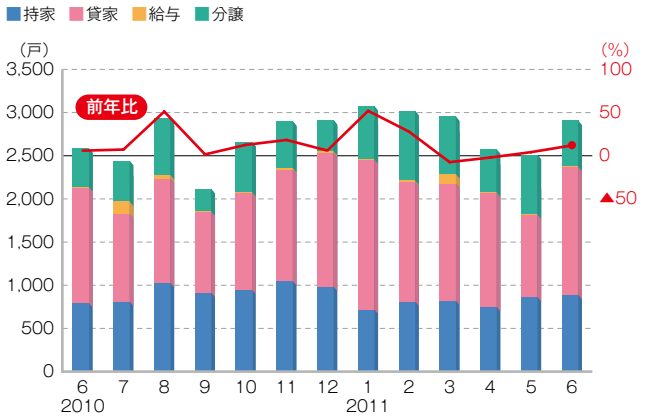


3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比12.1%増の2,897戸と2ヵ月連続で前年を上回りました。

住宅取得関連の優遇制度の効果等から持家、分譲ともに堅調に推移したことに加え、住宅エコポイント制度の期間短縮を背景に貸家で着工を前倒す動きが相次ぎました。

■福岡県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

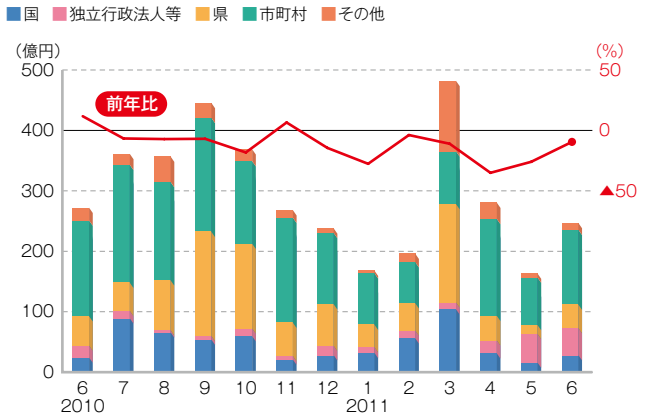


4.公共工事 | 請負金額は7ヵ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.8%減の587件、金額は同9.3%減の247億円となり、請負金額は7ヵ月連続で前年を下回りました。

発注者別では、高速道路関連の工事で「独立行政法人」が増加しましたが、「県」や「市町村」等が前年同月と比べ減少しました。

■福岡県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

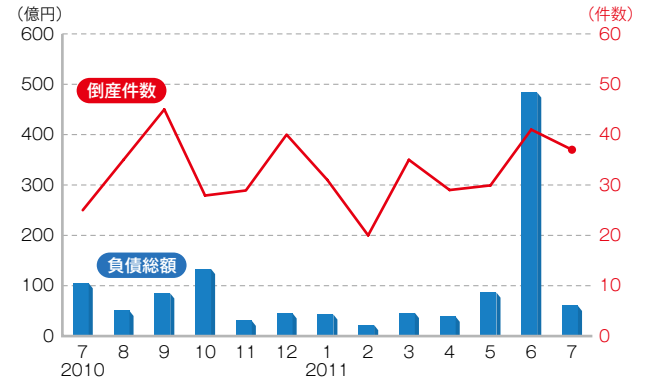


5.企業倒産 | 小口の倒産が増加

7月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数は前年同月比48.0%増の37件、負債総額は同42.6%減の60億円となりました。

不動産、遊技場関連で比較的大型の倒産があった他は、小口の倒産が相次ぎました。

■福岡県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

生産活動では、輸送機械等が低下したものの、半導体製造装置やフラットパネルディスプレイ製造装置の一般機械等が好調に推移し、総合指数は2ヵ月連続で上昇する等、持ち直しの動きは続いています。

消費面では、大型小売店販売額は、ショッピングセンターが年初に相次ぎ閉店した影響が大きく、前年を下回る状況が続いています。住宅建設は、在庫調整の一巡により市況が改善しつつある分譲マンションが堅調だったことに加え、貸家が増加したことで、前年実績を上回りました。

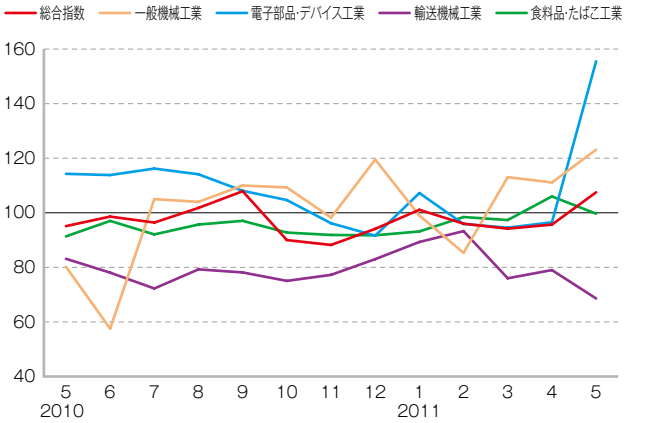
1.生産活動 | 総合指数は2ヵ月連続で上昇

5月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は107.5となり、前月比で12.0%上昇しました。

主要業種では、輸送機械等が低下したものの、半導体製造装置やフラットパネルディスプレイ製造装置が好調な一般機械や電子部品･デバイス（※）が上昇し、総合指数は前月に続き上昇しました。

（※）2011年5月の電子部品･デバイスは、経済産業省の統計調査において集積回路の一部に報告内容の修正があった為、数値が著しく大きくなっています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済）（2005年=100） 出所 熊本県

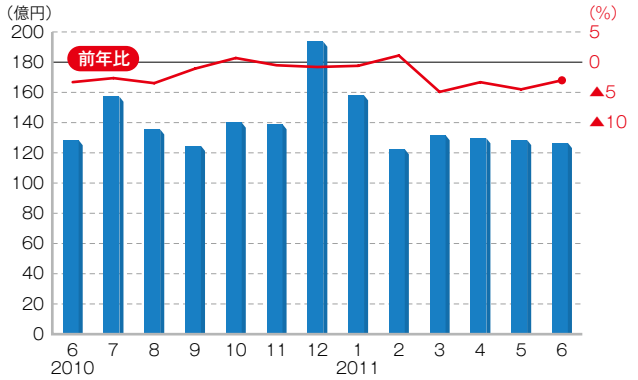


2.大型小売店 | 4ヵ月連続で前年を下回る

6月の大型小売店販売額は、前年同月比3.1%減の127億円と、4ヵ月連続で前年を下回りました。

大型ショッピングセンターが1月、2月に相次いで閉店した影響が大きく、前年を下回る状況が続いています。

■熊本県の大型小売店販売額 出所 九州経済産業局



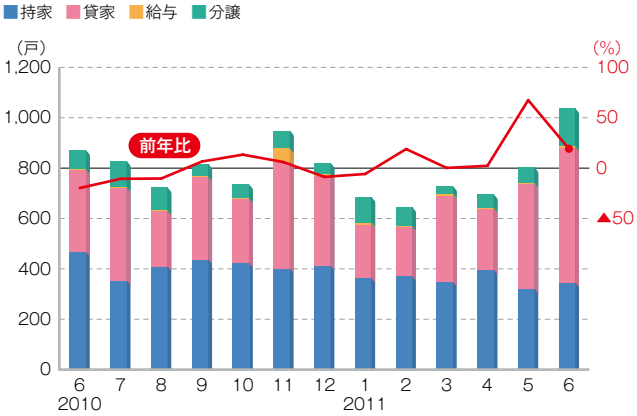
Kumamoto

3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比19.2%増の1,038戸と3ヵ月連続で前年を上回りました。

持家が前年実績を下回ったものの、在庫調整の一巡により市況が改善しつつある分譲マンションの着工が増加したことに加え、貸家も前月に引き続き好調でした。

■熊本県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

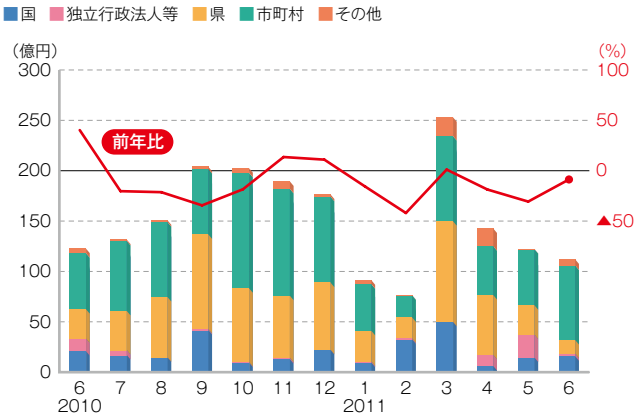


4.公共工事 | 請負金額は3ヵ月連続で前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比30.1%減の332件、金額が同8.7%減の112億円となり、請負金額は3ヵ月連続で前年を下回りました。

発注者別では、公立病院改築のあった「市町村」の他は大型工事が少なく、「国」や「独立行政法人」「県」が前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

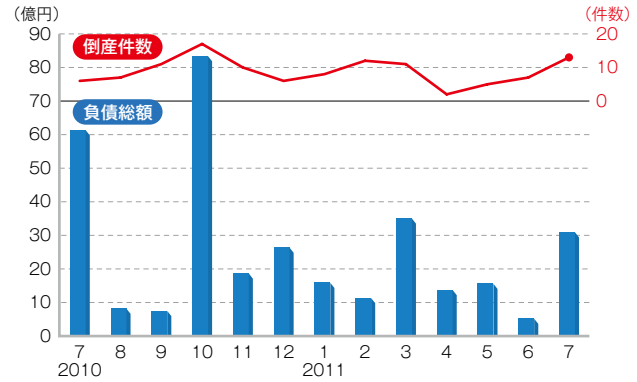


5.企業倒産 | 負債総額は前年を下回る

7月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数は前年同月比倍増の13件、負債総額は同49.6%減の31億円となりました。

前月比では、倒産件数、負債総額ともに増加しました。

■熊本県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

生産活動では、震災被災地の代替生産により半導体集積回路等が好調な電子部品が大幅に上昇した他、一般機械も前月から鈍化はしたものの依然として高操業を維持しており、持ち直しの動きが続いています。

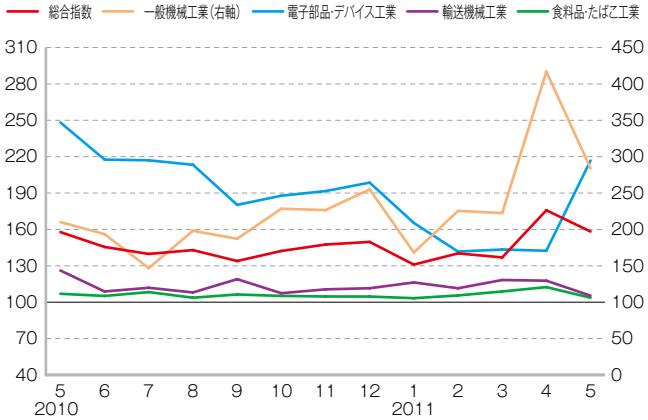
消費面では、大型小売店販売額は、一部老舗百貨店の閉店セールが好調だったこともあり、4ヵ月ぶりに前年を上回りました。住宅建設については、持家と分譲が前年と同水準を維持したことに加え、貸家が好調で前年実績を上回りました。

1.生産活動 | 総合指数は低下するも高水準を維持

5月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きをみると、総合指数は158.3となり、前月比マイナス9.7%低下しました。

主要業種では、震災被災地の代替生産により半導体集積回路等が好調な電子部品･デバイスが大幅に上昇した他、前月の発電所向けタービン等の特需が一段落した一般機械も依然高操業を維持しており、総合指数は前月から低下するも高水準を維持しています。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済）（2005年=100） 出所 長崎県

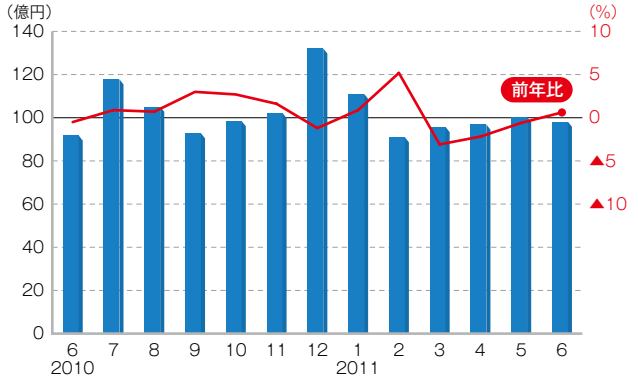


2.大型小売店 | 4ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の大型小売店販売額は、前年同月比0.6%増の98億円と、4ヵ月ぶりに前年を上回りました。

スーパーは前年を小幅に下回りましたが、百貨店は一部老舗デパートの閉店セールにより前年を大幅に上回った他、商品別では主力の衣料品や地デジ対応商品等に動きが見られました。

■長崎県の大型小売店販売額 出所 九州経済産業局



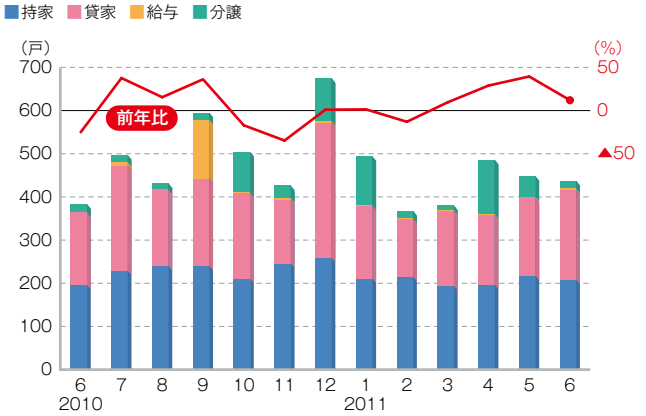
Nagasaki

3.住宅建設 | 4ヵ月連続で前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比14.1%増の437戸と4ヵ月連続で前年を上回りました。

住宅取得関連の優遇制度の効果等から持家と分譲が前年実績並みを維持したことに加え、貸家の着工も堅調でした。

■長崎県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

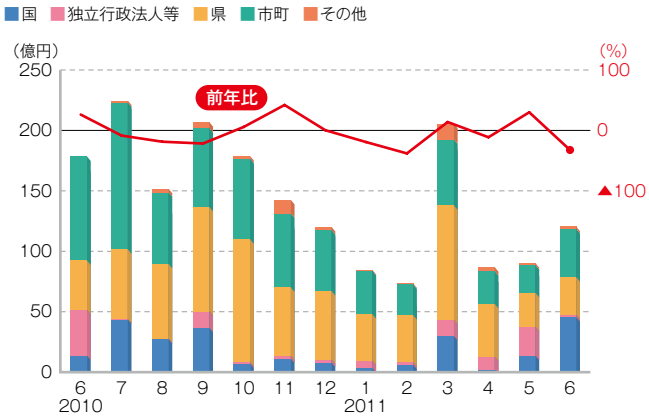


4.公共工事 | 件数、請負金額ともに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比21.6%減の302件、金額が同32.4%減の121億円と、件数、請負金額ともに前年を下回りました。

防衛関連施設の大型工事のあった「国」が増加したものの、前年同月に大型工事のあった「独立行政法人」が反動減となり、また、「県」「市町」も前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

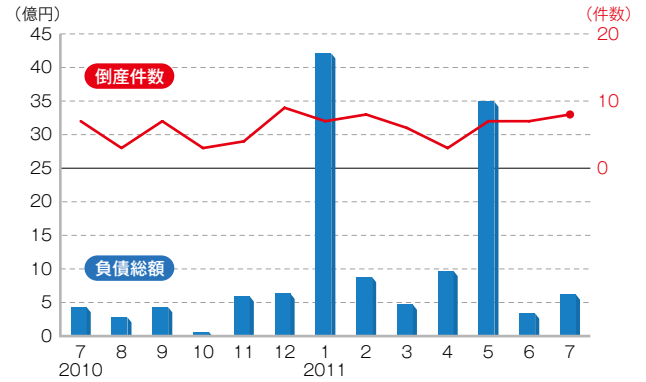


5.企業倒産 | 負債総額は前年を上回る

7月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数は前年同月比14.3%増の8件、負債総額は、同42.8%増の6億円となりました。

小口の倒産が相次ぎ、前月比では、倒産件数、負債総額ともに増加しました。

■長崎県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



全国 経済指標

項目 / 年月	鉱工業指数(2005年=100) 生産指数 季調値	生産指数 前年比(%)	出荷指数 季調値	出荷指数 前年比(%)	在庫指数 季調値	在庫指数 前年比(%)	機械受注金額(船舶・電力を除く民需) 前月(年)比(%)	貿易 輸出金額 前年比(%)	貿易 輸入金額 前年比(%)	公共工事保証請負金額 億円	公共工事保証請負金額 前年比(%)	建築着工統計 工事費予定額(非居住用) 億円	建築着工統計 工事費予定額(非居住用) 前年比(%)
2008年	103.8	▲3.4	104.3	▲3.2	106.7	2.7	▲5.2	▲3.5	8.0	115,901	▲2.8	99,741	11.2
2009年	81.1	▲21.9	82.1	▲21.3	97.2	▲8.9	▲27.2	▲33.1	▲34.8	127,120	9.7	77,836	▲22.0
2010年	94.4	16.4	95.8	16.7	96.0	▲1.2	7.0	24.4	18.0	113,626	▲10.6	76,038	▲2.3
5	95.7	20.7	96.1	21.0	96.3	▲0.9	▲7.2	32.1	33.7	7,402	▲5.9	5,719	8.1
6	94.3	16.6	96.0	17.6	96.9	1.2	1.4	27.7	26.5	10,338	▲5.8	6,283	▲6.4
7	94.6	14.6	96.0	14.7	96.7	1.3	4.1	23.5	16.1	11,410	▲8.8	6,951	▲7.9
8	94.5	15.5	95.7	15.8	97.1	2.5	12.8	15.5	18.4	9,216	▲8.4	6,315	1.3
9	93.7	12.1	95.5	12.9	97.3	3.5	▲14.5	14.3	10.3	11,620	▲18.8	7,498	48.4
10	92.4	5.0	93.2	4.4	96.8	3.9	0.8	7.8	8.9	10,367	▲18.1	6,386	7.6
11	93.9	7.0	95.9	8.7	95.2	2.0	2.8	9.1	14.3	7,912	▲6.3	5,504	▲18.3
12	96.2	5.9	97.1	5.9	96.7	3.8	▲1.3	12.9	10.7	7,090	▲18.1	5,017	▲17.8
2011. 1	96.2	4.6	96.3	3.2	100.5	7.0	4.0	1.4	12.2	5,218	▲9.9	6,070	1.8
2	97.9	2.9	99.5	3.6	102.0	6.9	1.7	9.0	10.0	6,034	4.2	5,296	▲21.5
3	82.7	▲13.1	85.0	▲12.1	97.7	3.5	1.0	▲2.3	12.0	12,942	▲3.5	7,639	▲2.2
4	84.0	▲13.6	82.8	▲16.1	98.2	3.3	▲3.3	▲12.4	9.0	11,797	▲11.2	7,545	29.0
5	89.2	▲5.5	87.2	▲8.0	103.7	7.7	3.0	▲10.3	12.4	6,355	▲14.1	6,219	8.8
6	92.6	▲1.7	94.3	▲1.8	100.8	4.0	7.7	▲1.6	9.8	9,984	▲3.4	6,759	7.6
出所	経済産業省						内閣府	財務省		西日本建設業保証		国土交通省	

項目 / 年月	新設住宅着工戸数 合計 戸	合計 前年比(%)	持家 前年比(%)	貸家 前年比(%)	分譲 前年比(%)	企業物価指数(2005年=100) 指数	企業物価指数 前年比(%)	消費者物価指数(2005年=100) 指数	消費者物価指数 前年比(%)	大型小売店販売額 億円	大型小売店販売額 前年比(%)	乗用車 乗用車新規登録台数 台	乗用車 乗用車新規登録台数 前年比(%)
2008年	1,093,485	3.1	1.2	5.2	1.8	108.7	4.6	101.7	1.4	209,511	▲1.2	2,793,626	▲5.2
2009年	788,410	▲27.9	▲10.6	▲30.8	▲43.7	103.0	▲5.3	100.3	▲1.4	197,758	▲5.6	2,634,048	▲5.7
2010年	813,153	3.1	7.2	▲7.3	19.6	102.8	▲0.2	99.6	▲0.7	195,791	▲2.1	2,920,499	10.9
5	59,911	▲4.6	4.8	▲13.5	0.8	103.2	0.4	99.7	▲0.9	15,656	▲3.2	206,933	29.8
6	68,688	0.6	4.4	▲10.9	24.6	102.8	0.4	99.7	▲0.7	15,634	▲2.4	265,372	20.9
7	68,785	4.3	4.4	▲5.9	27.2	102.7	▲0.2	99.2	▲0.9	17,519	▲1.1	307,015	15.5
8	71,972	20.5	15.5	16.9	35.2	102.8	0.0	99.5	▲0.9	15,853	▲1.1	267,426	48.9
9	71,998	17.7	12.9	2.2	58.9	102.7	▲0.2	99.8	▲0.6	15,098	▲1.0	278,002	▲5.3
10	71,390	6.4	10.4	▲9.0	37.1	103.0	0.9	100.2	0.2	16,131	1.2	171,374	▲28.6
11	72,838	6.8	7.1	▲9.5	46.3	103.0	0.9	99.9	0.1	16,634	0.5	178,064	▲33.5
12	74,517	7.5	11.8	▲8.4	37.6	103.4	1.2	99.6	0.0	20,793	▲1.6	157,041	▲31.6
2011. 1	66,709	2.7	5.5	▲11.3	22.3	103.9	1.5	99.4	0.0	17,406	▲0.6	167,165	▲23.6
2	62,252	10.1	6.0	▲3.8	44.2	104.1	1.7	99.3	0.0	14,469	1.0	226,241	▲15.8
3	63,419	▲2.4	4.0	▲9.5	4.6	104.7	2.0	99.6	0.0	15,115	▲6.5	243,340	▲39.4
4	66,757	0.3	0.2	▲9.3	12.4	105.6	2.5	99.9	0.3	15,657	▲0.9	96,980	▲51.6
5	63,726	6.4	▲2.9	▲5.0	42.9	105.4	2.2	100.0	0.3	15,774	▲1.3	128,366	▲38.0
6	72,687	5.8	▲2.6	4.6	21.6	105.5	2.5	99.9	0.2	16,033	0.4	201,986	▲23.9
出所	国土交通省					日本銀行		総務省		経済産業省		日本自動車販売協会連合会	

項目 / 年月	乗用車 軽乗用車販売台数 台	軽乗用車販売台数 前年比(%)	家計消費支出(勤労者世帯) 可処分所得 円	可処分所得 前年比(%)	消費支出 円	消費支出 前年比(%)	有効求人倍率 倍	完全失業率 %	倒産件数 件	倒産件数 前年比(%)	預金残高 百億円	預金残高 前年比(%)	貸金残高 百億円	貸金残高 前年比(%)
2008年	1,426,979	▲1.4	442,749	0.1	324,929	0.5	0.88	4.0	15,646	11.0	55,369	2.1	42,147	4.2
2009年	1,283,429	▲10.1	427,912	▲3.4	319,060	▲1.8	0.48	5.1	15,480	▲1.1	56,720	2.4	41,662	▲1.2
2010年	1,284,665	0.1	429,967	0.5	318,315	▲0.2	0.52	5.1	13,321	▲13.9	57,671	1.7	40,931	▲1.8
5	93,488	10.0	320,542	▲6.2	303,326	▲4.4	0.50	5.2	1,021	▲15.1	57,978	3.0	40,892	▲1.9
6	111,237	11.7	599,669	6.5	297,809	▲0.5	0.52	5.3	1,148	▲19.3	57,996	2.0	40,944	▲1.6
7	113,196	6.5	463,447	▲1.3	316,659	0.0	0.53	5.2	1,066	▲23.1	57,354	1.9	40,858	▲1.6
8	101,433	21.1	388,478	▲0.3	323,758	1.8	0.54	5.1	1,064	▲14.3	57,409	2.3	40,675	▲1.7
9	122,380	2.2	352,244	1.0	307,437	1.9	0.55	5.0	1,102	▲4.6	57,752	2.4	41,043	▲1.5
10	79,852	▲19.0	419,532	8.4	320,727	4.7	0.56	5.1	1,136	▲9.9	57,302	2.4	40,677	▲1.9
11	80,269	▲19.9	357,263	0.7	309,548	2.0	0.57	5.1	1,061	▲6.3	57,586	1.9	40,603	▲1.8
12	82,213	▲9.9	758,719	▲1.3	349,495	▲2.7	0.58	4.9	1,102	▲3.0	57,671	1.7	40,930	▲1.8
2011. 1	91,505	▲8.4	350,363	▲3.3	317,907	▲1.2	0.61	4.9	1,041	▲2.1	57,620	1.8	40,649	▲1.8
2	114,343	▲8.7	396,810	1.5	283,611	▲0.6	0.62	4.6	987	▲9.4	58,062	2.2	40,645	▲1.8
3	119,790	▲32.5	349,566	▲3.1	313,850	▲10.9	0.63	4.6	1,183	▲10.0	59,684	3.0	41,379	▲0.6
4	56,401	▲42.4	375,329	▲2.3	324,744	▲2.1	0.61	4.7	1,076	▲6.8	59,524	3.0	40,957	▲0.2
5	71,916	▲23.1	310,021	▲3.3	301,174	▲0.7	0.61	4.5	1,071	4.9	59,580	2.8	40,727	▲0.4
6	92,348	▲17.0	561,723	▲6.3	286,056	▲3.9	0.63	4.6	1,165	1.5	59,498	2.6	40,822	▲0.3
出所	全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	総務省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) pは速報値、rは修正値。鉱工業指数は、前年同期比の値と年間の指数は原数値、月間の指数は季節調整値。機械受注金額は、年間は前年比、月間は前月比。大型小売店販売額は、店舗調整前の値。なお、前年比増減率は、調査対象事業所見直し(2010年7月)に伴うギャップを調整するリンク係数で処理してあるため、実数と乖離する。家計消費支出の前年比は、名目値の前年比。可処分所得・消費支出は、2人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)。有効求人倍率は、年間は実数値、月間は季節調整値。新規学卒を除きパートタイムを含む。完全失業率は季節調整値。預貸金残高は年末、月末残高。都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行の合計、ただし、特別国際金融取引勘定を含まない。

経済指標 福岡 Fukuoka

項目 / 年月	鉱工業生産指数(2005年=100) 総合 季調値	総合 前年比(%)	鉄鋼 季調値	鉄鋼 前年比(%)	電気機械 季調値	電気機械 前年比(%)	一般機械 季調値	一般機械 前年比(%)	輸送機械 季調値	輸送機械 前年比(%)	鉱工業出荷指数(2005年=100) 季調値	鉱工業出荷指数 前年比(%)	鉱工業在庫指数(2005年=100) 季調値	鉱工業在庫指数 前年比(%)
2008 年	102.7	0.3	100.8	▲4.9	116.3	2.4	113.7	12.4	113.4	1.0	101.6	▲1.1	122.1	▲0.1
2009 年	79.6	▲22.5	76.0	▲24.6	71.8	▲38.3	72.7	▲36.1	79.6	▲29.8	78.4	▲22.8	113.3	▲7.3
2010 年	93.4	17.4	98.4	29.4	93.0	29.6	91.5	25.9	109.8	37.9	92.8	18.4	127.5	12.6
5	92.4	18.0	95.4	34.0	93.9	44.8	90.5	28.5	107.9	30.5	92.3	21.0	120.6	7.5
6	93.7	17.6	102.1	39.5	92.4	42.6	94.8	43.7	106.1	28.0	92.7	17.1	158.2	36.8
7	93.1	15.9	96.0	18.8	91.4	37.4	98.3	49.8	108.7	26.4	93.4	15.5	128.5	4.9
8	98.0	18.7	94.2	15.3	96.9	43.3	94.8	30.4	114.3	30.6	97.8	19.7	128.1	15.9
9	95.7	14.5	95.4	16.3	94.7	32.9	96.9	39.9	111.0	19.9	94.6	13.5	120.4	12.7
10	85.5	2.3	92.0	5.5	96.6	39.4	92.9	36.0	96.1	4.5	84.0	0.9	106.5	3.0
11	91.9	6.7	96.1	5.9	93.0	24.2	97.2	46.6	112.0	9.8	92.0	6.4	145.8	43.7
12	94.6	7.7	102.0	4.8	97.6	22.9	93.2	23.6	120.9	20.4	92.5	3.9	239.4	145.3
2011. 1	97.3	4.2	108.0	12.9	101.2	27.5	99.4	18.1	122.4	9.3	95.9	2.6	250.7	153.8
2	97.8	6.4	104.1	1.6	101.1	15.8	106.8	27.7	121.7	13.2	97.3	6.2	232.7	145.3
3	86.2	▲9.4	102.3	▲2.1	104.0	6.2	94.6	8.4	64.6	▲41.5	81.5	▲14.4	180.7	95.6
4	83.4	▲13.5	92.7	▲10.4	112.0	23.3	86.8	6.0	58.3	▲48.8	75.7	▲20.2	195.7	103.1
5	92.9	▲0.5	96.1	▲2.3	107.1	15.2	100.8	11.9	103.6	▲4.0	87.4	▲4.9	312.5	159.0
6														
出所	福岡県調査統計課													

項目 / 年月	貿易 輸出金額 前年比(%)	貿易 輸入金額 前年比(%)	公共工事保証請負金額 億円	公共工事保証請負金額 前年比(%)	建築着工統計 工事費予定額(非居住用) 億円	建築着工統計 前年比(%)	新設住宅着工戸数 合計 戸	合計 前年比(%)	持家 前年比(%)	貸家 前年比(%)	分譲 前年比(%)	消費者物価指数(2005年=100)福岡市 指数	消費者物価指数 前年比(%)	大型小売店販売額 百万円	大型小売店販売額 前年比(%)
2008 年	8.4	2.2	4,262	▲8.8	3,680	0.5	47,139	4.6	0.3	▲3.0	30.3	101.0	1.0	700,451	▲2.3
2009 年	▲33.3	▲35.1	3,965	▲7.0	2,310	▲37.2	28,997	▲38.5	▲10.5	▲46.6	▲45.5	99.6	▲1.3	663,771	▲5.2
2010 年	33.8	17.4	3,941	▲0.6	2,574	11.4	31.156	7.4	14.1	6.5	▲0.7	98.9	▲0.7	652,922	▲3.0
5	42.1	18.3	221	0.6	238	19.1	2,413	1.9	19.3	54.2	▲68.1	98.9	▲1.1	51,391	▲5.2
6	21.8	19.9	272	11.6	193	1.4	2,584	5.9	▲2.0	17.4	30.9	98.9	▲0.8	49,414	▲4.1
7	30.8	15.3	361	▲6.8	378	206.0	2,441	7.2	▲2.2	▲2.9	19.1	98.6	▲0.9	61,359	▲2.4
8	20.1	27.4	357	▲7.3	164	▲9.8	2,931	51.2	28.7	35.1	171.8	99.0	▲0.7	53,082	▲3.7
9	20.0	10.6	446	▲6.9	205	▲27.6	2,112	1.6	20.6	▲14.2	26.5	99.2	▲0.6	50,037	▲1.1
10	20.4	8.0	369	▲18.2	160	▲38.1	2,661	12.6	11.6	15.0	10.0	99.4	0.0	54,058	0.1
11	32.5	18.4	268	6.6	249	25.4	2,900	18.3	29.1	7.3	26.3	99.0	0.1	54,536	0.6
12	28.6	18.4	238	▲14.6	194	▲8.9	2,913	6.0	20.0	23.1	▲46.0	98.8	0.1	73,400	▲2.4
2011. 1	1.7	24.1	168	▲27.6	215	52.9	3,075	52.0	▲6.8	118.5	36.3	98.7	0.2	58,935	▲0.4
2	9.8	15.5	197	▲3.8	250	335.9	3,017	27.6	22.3	▲4.6	220.2	98.7	0.2	48,237	1.6
3	▲5.2	21.4	482	▲11.0	135	▲70.5	2,954	▲7.4	12.2	3.2	▲37.1	98.7	▲0.5	56,232	6.0
4	▲16.4	6.8	281	▲35.0	202	45.0	2,574	▲1.9	2.3	▲0.4	▲11.3	98.6	0.0	55,137	7.3
5	▲7.6	11.6	163	▲26.1	189	▲20.7	2,512	4.1	1.2	▲26.2	167.2	98.9	0.0	54,960	4.2
6	9.9	13.7	247	▲9.3	402	108.4	2,897	12.1	10.9	10.4	18.9	98.9	0.0	54,140	6.7
出所	門司税関		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 / 年月	乗用車 乗用車新規登録台数 台	乗用車新規登録台数 前年比(%)	軽乗用車販売台数 台	軽乗用車販売台数 前年比(%)	家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡 大都市圏 可処分所得 円	可処分所得 前年比(%)	消費支出 円	消費支出 前年比(%)	有効求人倍率 倍	倒産件数 件	倒産件数 前年比(%)	預金残高 億円	預金残高 前年比(%)	貸金残高 億円	貸金残高 前年比(%)
2008 年	105,889	▲4.3	56,454	▲1.9	396,303	1.8	312,775	1.8	0.63	545	8.1	174,098	1.9	137,598	2.4
2009 年	99,616	▲5.9	51,812	▲8.2	391,029	▲1.3	305,554	▲2.3	0.42	480	▲11.9	179,050	2.8	138,767	0.8
2010 年	113,650	14.1	53,413	3.1	389,184	▲0.5	303,663	▲0.6	0.46	375	▲21.9	182,364	1.9	140,690	1.4
5	8,219	41.0	3,948	29.1	313,200	▲2.7	285,758	▲1.0	0.45	22	▲47.6	181,283	1.8	137,707	▲1.4
6	10,367	28.5	4,743	15.4	513,232	0.1	283,388	6.9	0.46	31	▲35.4	181,560	2.1	136,721	▲0.2
7	11,730	14.6	5,093	17.6	426,170	▲5.9	299,089	▲1.1	0.47	25	▲44.4	181,630	3.1	137,879	0.2
8	10,903	46.3	4,488	29.2	365,563	4.5	278,519	▲9.1	0.47	35	6.1	180,532	2.5	136,956	▲0.4
9	10,295	▲10.1	5,053	2.7	314,360	▲2.5	294,937	▲5.5	0.48	45	2.3	180,087	2.5	138,394	0.2
10	6,981	▲23.3	3,007	▲22.7	379,528	7.3	289,976	▲5.9	0.50	28	▲17.6	180,682	2.3	138,815	▲0.0
11	6,761	▲33.9	3,376	▲16.7	319,093	▲3.7	299,234	11.4	0.52	29	▲6.5	180,587	2.0	139,142	0.6
12	5,987	▲29.4	3,255	▲8.5	643,547	▲1.0	341,330	▲6.7	0.53	40	▲11.1	182,364	1.9	140,690	1.4
2011. 1	6,698	▲23.7	3,932	▲10.7	313,253	▲9.5	326,202	▲3.6	0.55	31	14.8	181,423	1.7	140,207	1.3
2	9,238	▲14.8	4,975	▲4.0	372,580	0.2	299,735	13.2	0.55	20	▲33.3	182,992	2.1	141,832	2.4
3	10,051	▲32.3	4,970	▲27.7	315,971	▲3.4	318,350	3.3	0.56	35	▲2.8	182,734	2.0	140,249	1.7
4	3,275	▲58.7	2,241	▲43.8	338,728	▲3.2	286,118	▲20.6	0.55	29	7.4	187,230	3.3	140,850	2.3
5	4,605	▲44.0	3,130	▲20.7	293,028	▲6.4	285,909	0.1	0.56	30	36.4	185,064	2.1	140,586	2.1
6	7,394	▲28.7	3,542	▲25.3	541,725	5.6	273,596	▲3.5	0.55	41	32.3	185,825	2.3	140,425	2.7
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

（注） 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

熊本 Kumamoto 経済指標

項目 / 年月	鉱工業生産指数(2005年=100) 総合 季調値	総合 前年比(%)	食料品 季調値	食料品 前年比(%)	電子部品 季調値	電子部品 前年比(%)	一般機械 季調値	一般機械 前年比(%)	輸送機械 季調値	輸送機械 前年比(%)	鉱工業出荷指数(2005年=100) 季調値	鉱工業出荷指数 前年比(%)	鉱工業在庫指数(2005年=100) 季調値	鉱工業在庫指数 前年比(%)
2008年	103.6	▲5.3	97.9	▲1.4	138.6	0.6	78.2	▲33.8	94.4	2.7	101.0	▲6.8	124.3	9.8
2009年	80.3	▲22.5	95.7	▲2.2	103.7	▲25.2	49.0	▲37.3	71.2	▲24.6	79.2	▲21.6	112.2	▲9.7
2010年	97.1	21.0	94.1	▲1.7	114.3	10.2	90.7	85.0	81.0	13.8	92.6	16.9	97.2	▲13.4
5	95.2	22.9	91.4	▲4.2	114.1	11.5	80.0	151.1	83.2	12.6	88.4	15.8	91.5	▲23.1
6	98.6	25.7	97.3	0.8	113.5	4.7	57.5	23.8	78.2	9.4	93.4	19.0	91.9	▲19.1
7	96.5	18.0	92.2	▲6.7	116.1	5.0	105.4	113.3	72.3	2.2	88.5	10.8	96.6	▲11.7
8	102.1	29.7	95.9	6.1	114.2	8.3	104.0	159.7	79.6	13.7	98.1	26.6	97.6	▲9.1
9	107.4	31.1	97.2	2.6	108.0	▲2.8	110.2	117.2	78.3	21.1	95.9	21.4	99.2	▲3.2
10	90.7	10.1	93.0	▲5.9	104.6	▲4.5	109.4	118.9	75.2	9.2	88.2	8.6	107.6	10.5
11	88.6	5.6	92.0	▲3.7	96.1	▲15.8	98.6	73.3	77.4	12.3	86.8	6.0	102.8	9.5
12	94.1	7.7	91.9	▲2.1	91.6	▲26.7	119.4	146.2	83.1	19.0	93.6	13.3	103.5	9.3
2011. 1	101.1	3.2	93.2	▲4.5	106.9	▲25.1	99.2	83.2	89.4	15.9	97.1	3.1	110.9	19.0
2	96.9	▲4.1	98.7	6.3	95.8	▲25.2	85.6	26.6	93.6	8.5	92.7	▲2.2	104.5	10.1
3	94.2	▲1.9	97.5	3.9	94.2	▲24.6	113.0	39.7	76.2	▲16.3	89.5	▲5.1	107.9	16.2
4	96.0	▲2.5	106.2	11.0	96.2	▲23.0	111.4	3.5	79.1	▲14.3	92.0	▲4.6	111.6	17.4
5	107.5	14.3	99.8	10.2	155.5	39.4	123.2	60.1	68.6	▲16.4	108.6	24.6	114.4	25.0
6														
出所	熊本県統計調査課													

項目 / 年月	貿易 輸出金額 前年比(%)	貿易 輸入金額 前年比(%)	公共工事保証請負金額 億円	公共工事保証請負金額 前年比(%)	建築着工統計 工事費予定額(非居住用) 億円	建築着工統計 前年比(%)	新設住宅着工戸数 合計 戸	合計 前年比(%)	持家 前年比(%)	貸家 前年比(%)	分譲 前年比(%)	消費者物価指数(2005年=100)熊本市 指数	消費者物価指数 前年比(%)	大型小売店販売額 百万円	大型小売店販売額 前年比(%)
2008年	2.6	26.7	2,021	▲2.4	1,098	▲14.8	12,542	▲5.6	0.3	▲8.7	▲10.5	101.1	1.2	184,134	▲1.9
2009年	▲26.9	▲36.1	2,124	5.1	701	▲36.1	9,842	▲21.5	▲7.2	▲36.7	▲1.2	100.4	▲0.7	172,786	▲6.2
2010年	▲3.5	6.7	2,012	▲5.3	1,128	60.9	8,842	▲10.2	10.3	▲13.0	▲53.0	100.1	▲0.4	169,324	▲2.9
5	▲30.8	94.2	169	80.0	70	20.4	479	▲26.3	▲20.8	▲44.8	37.5	99.9	▲0.6	13,232	▲6.3
6	▲38.8	4.5	123	40.2	114	111.2	871	▲19.9	39.0	▲30.3	▲72.5	99.9	▲0.5	12,841	▲3.3
7	19.7	▲5.4	132	▲20.3	76	27.1	827	▲10.6	0.3	▲30.3	139.5	99.8	▲0.4	15,716	▲2.7
8	33.1	63.4	151	▲21.3	80	57.3	673	▲10.3	32.4	▲43.3	▲19.2	100.1	▲0.3	13,547	▲3.5
9	32.7	▲4.2	204	▲34.5	105	53.8	806	6.6	17.8	16.8	▲61.2	100.5	▲0.1	12,456	▲1.1
10	▲6.6	58.2	202	▲18.5	210	117.6	735	13.4	25.5	4.9	14.6	100.7	0.3	14,018	0.7
11	124.7	24.4	189	13.6	128	96.6	950	5.9	1.5	2.4	18.0	100.3	0.0	13,902	▲0.5
12	▲64.2	6.0	176	10.9	74	14.5	820	▲8.7	1.7	▲7.5	▲56.4	99.8	▲0.3	19,362	▲0.8
2011. 1	4.5	86.2	91	▲15.7	213	498.6	685	▲5.8	23.1	▲44.3	121.7	99.6	▲0.3	15,810	▲0.6
2	1.8	▲2.4	76	▲42.3	59	▲27.1	645	18.6	0.0	69.2	76.7	99.4	▲0.1	12,212	1.1
3	83.1	25.0	253	1.1	49	▲45.1	728	0.0	2.1	1.2	▲33.3	99.7	▲0.4	13,203	▲4.5
4	9.7	5.1	143	▲18.7	115	80.2	696	2.1	41.1	▲32.8	45.9	99.7	▲0.4	12,958	▲3.3
5	6.5	0.4	116	▲31.5	80	13.8	803	67.6	31.1	161.3	▲6.1	99.6	▲0.3	12,852	▲4.5
6	32.6	▲10.1	112	▲8.7	129	12.9	1,038	19.2	▲26.1	65.5	96.1	99.8	▲0.1	12,663	▲3.1
出所	門司税関		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 / 年月	乗用車 乗用車新規登録台数 台	乗用車 乗用車新規登録台数 前年比(%)	乗用車 軽乗用車販売台数 台	乗用車 軽乗用車販売台数 前年比(%)	家計消費支出(勤労者世帯)熊本市 可処分所得 円	可処分所得 前年比(%)	消費支出 円	消費支出 前年比(%)	有効求人倍率 倍	倒産件数 件	倒産件数 前年比(%)	預金残高 億円	預金残高 前年比(%)	貸金残高 億円	貸金残高 前年比(%)
2008年	31,184	▲3.2	28,287	1.0	394,696	▲8.6	308,050	3.5	0.63	179	28.8	48,615	1.3	29,535	3.0
2009年	32,853	5.4	25,999	▲8.1	394,898	0.1	312,070	1.3	0.38	127	▲29.1	49,790	2.4	29,669	0.5
2010年	38,068	15.9	26,647	2.5	377,069	▲4.5	297,101	▲4.8	0.46	114	▲10.2	50,857	2.1	30,270	2.0
5	2,734	49.9	2,021	13.7	315,019	1.9	303,005	4.7	0.45	3	▲62.5	50,432	2.1	29,300	0.2
6	3,321	23.6	2,197	7.5	464,148	▲15.2	294,584	10.5	0.46	9	▲55.0	50,680	2.0	29,355	0.7
7	4,295	34.1	2,388	12.8	415,618	6.2	295,460	▲3.2	0.47	6	▲40.0	50,521	3.4	29,460	0.7
8	3,727	62.4	2,145	18.4	313,164	▲1.6	280,424	▲1.1	0.48	7	0.0	50,061	2.2	29,485	1.0
9	3,667	▲3.0	2,492	8.3	309,948	▲9.2	277,500	▲15.9	0.48	11	57.1	50,099	2.8	29,830	1.3
10	2,236	▲28.6	1,845	▲5.6	356,869	▲10.1	245,425	▲23.8	0.50	17	13.3	50,309	2.2	29,684	0.8
11	2,068	▲43.4	1,728	▲13.5	279,339	▲22.2	252,466	▲13.8	0.52	10	▲23.1	50,263	2.2	29,699	1.7
12	1,730	▲36.1	1,743	▲8.4	551,356	▲27.2	280,449	▲21.8	0.54	6	▲33.3	50,857	2.1	30,270	2.0
2011. 1	2,069	▲31.5	1,923	▲10.3	292,414	▲23.6	296,235	▲18.0	0.57	8	▲27.3	50,078	1.6	30,052	2.2
2	2,837	▲22.5	2,217	▲15.3	314,454	▲21.4	276,749	▲6.5	0.59	12	50.0	50,342	1.6	30,032	2.3
3	3,245	▲37.2	2,250	▲32.5	287,424	▲20.8	312,160	▲7.7	0.60	11	▲21.4	50,722	2.3	30,481	2.9
4	1,077	▲56.0	1,096	▲45.0	301,194	▲19.4	265,066	▲22.1	0.60	2	▲83.3	51,859	2.9	30,190	3.4
5	1,396	▲48.9	1,515	▲25.0	257,194	▲18.4	256,337	▲15.4	0.59	5	66.7	51,350	1.8	30,194	3.1
6	2,418	▲27.2	1,664	▲24.3	426,198	▲8.2	269,534	▲8.5	0.59	7	▲22.2	51,891	2.4	30,276	3.1
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。
鉱工業生産指数(電子部品)は、経済産業省の統計調査において集積回路の一部に報告内容の修正があった為、2011年5月の数値が著しく大きくなっています。

経済指標 長崎 Nagasaki

項目 / 年月	鉱工業生産指数(2005年=100) 総合 季調値	総合 前年比(%)	一般機械 季調値	一般機械 前年比(%)	食料品 季調値	食料品 前年比(%)	電子部品 季調値	電子部品 前年比(%)	輸送機械 季調値	輸送機械 前年比(%)	造船 生産高 億円	造船 生産高 前年比(%)	機械等 生産高 億円	機械等 生産高 前年比(%)	電子部品 生産高 前年比(%)
2008年	152.5	13.8	154.2	49.0	101.8	▲3.0	255.5	11.8	119.0	20.6	2,263	4.5	3,180	3.3	0.7
2009年	125.9	▲17.4	123.0	▲20.2	101.0	▲0.7	190.3	▲25.5	110.8	▲6.9	2,131	▲5.8	2,484	▲21.9	▲18.7
2010年	142.8	13.5	197.4	60.4	105.7	4.6	205.6	8.0	106.7	▲3.6	1,954	▲8.3	2,506	0.9	0.0
5	158.0	39.1	210.8	105.7	107.2	4.2	248.9	76.2	125.3	1.3	181	▲0.9	260	31.8	8.7
6	145.6	▲10.4	194.5	71.0	105.1	0.9	218.2	▲39.1	108.9	▲5.5	190	▲2.6	280	35.6	22.2
7	139.9	▲2.0	149.0	17.8	108.3	2.6	217.0	▲8.4	111.8	▲10.5	156	▲20.3	190	▲5.6	0.6
8	142.9	5.1	198.2	22.6	103.8	0.0	213.8	2.3	107.7	0.0	160	▲6.7	256	48.6	6.1
9	134.1	▲7.7	188.1	17.8	106.4	3.9	180.3	▲28.0	119.2	20.8	199	19.9	212	19.7	▲17.0
10	142.2	1.8	229.5	53.7	105.3	0.9	187.7	▲11.0	107.7	0.3	155	▲18.3	188	▲31.8	▲7.8
11	147.7	14.5	227.0	103.8	104.7	9.6	192.4	▲10.1	111.2	11.9	162	0.4	170	▲8.8	▲6.0
12	150.3	11.0	257.2	70.1	105.2	3.2	199.0	▲9.9	111.5	9.7	165	6.7	153	▲19.8	▲20.1
2011. 1	131.3	3.9	169.5	12.7	102.9	0.9	166.2	▲8.5	116.3	20.3	147	8.1	173	▲0.7	▲24.8
2	140.4	2.2	226.0	36.8	105.7	▲0.5	142.2	▲31.3	111.7	9.5	138	▲7.1	167	13.3	6.2
3	136.8	▲4.6	223.4	40.8	109.0	3.1	143.7	▲32.4	118.3	▲9.2	187	27.4	196	6.8	▲25.2
4	175.3	17.8	415.7	58.3	111.8	1.8	142.5	▲37.4	117.1	131.0	152	▲1.3	166	▲43.5	▲15.3
5	158.3	0.9	284.0	34.9	103.8	▲2.0	216.4	▲14.2	105.5	▲13.8	149	▲17.5	161	▲38.3	▲24.9
6															▲28.2
出所	長崎県統計課										三菱重工業長崎造船所、佐世保重工業				日本銀行長崎支店

項目 / 年月	貿易 輸出金額 前年比(%)	貿易 輸入金額 前年比(%)	漁業水揚金額 百万円	漁業水揚金額 前年比(%)	公共工事保証請負金額 億円	公共工事保証請負金額 前年比(%)	建築着工統計 工事費予定額(非居住用) 億円	建築着工統計 工事費予定額(非居住用) 前年比(%)	新設住宅着工戸数 合計 戸	新設住宅着工戸数 合計 前年比(%)	新設住宅着工戸数 持家 前年比(%)	新設住宅着工戸数 貸家 前年比(%)	新設住宅着工戸数 分譲 前年比(%)	観光施設入場者数(主要6施設合計) 千人	観光施設入場者数(主要6施設合計) 前年比(%)	消費者物価指数(2005年=100) 長崎市 指数	消費者物価指数(2005年=100) 長崎市 前年比(%)
2008年	5.7	57.5	73,499	4.6	1,575	▲15.4	582	▲9.6	6,942	0.6	1.5	▲8.9	51.3	2,577	▲7.4	100.9	1.2
2009年	7.4	▲53.0	59,901	▲18.5	1,959	24.4	596	2.3	5,767	▲16.9	▲13.7	▲9.5	▲53.9	2,387	▲7.4	99.9	▲1.0
2010年	▲3.5	12.6	57,267	▲4.4	1,774	▲9.5	560	▲6.1	5,466	▲5.2	5.9	▲16.2	▲7.1	2,243	▲6.0	99.2	▲0.7
5	▲0.2	105.2	4,743	▲5.3	69	▲33.4	18	▲59.5	321	▲24.3	6.0	▲61.5	75.0	286	▲6.8	99.2	▲1.2
6	▲21.4	55.4	4,102	1.2	178	26.2	100	26.7	383	▲25.0	▲13.7	▲10.7	▲77.8	129	▲19.2	99.3	▲0.4
7	14.4	39.7	4,148	6.2	225	▲8.5	35	27.7	497	37.7	15.1	65.3	23.1	153	▲1.8	99.0	▲0.6
8	22.8	7.0	4,290	▲6.1	152	▲18.7	57	299.9	431	15.5	36.4	▲5.3	55.6	300	▲13.8	99.3	▲0.7
9	▲38.4	74.0	4,411	3.9	207	▲21.7	57	2.6	595	36.2	5.7	61.1	▲79.7	192	▲24.0	99.3	▲0.4
10	▲22.4	▲11.6	4,478	▲11.0	179	5.8	60	77.5	504	▲17.0	▲5.0	▲39.3	67.9	236	▲1.7	99.8	0.5
11	▲22.4	▲38.9	5,628	11.9	142	42.1	67	81.0	426	▲34.7	43.9	▲63.2	123.1	223	2.9	99.1	▲0.2
12	▲2.2	13.6	6,157	▲1.6	120	0.3	33	▲10.5	675	1.0	16.1	▲0.6	▲23.3	107	▲6.1	99.0	0.0
2011. 1	▲60.4	64.0	4,822	6.1	85	▲19.3	92	184.1	494	1.4	27.1	▲17.2	▲0.9	91	▲18.7	99.0	▲0.2
2	▲7.7	10.1	5,691	32.8	74	▲38.4	55	153.3	367	▲13.4	2.9	▲34.0	54.5	140	▲9.6	98.7	▲0.2
3	46.9	36.5	5,182	8.5	205	13.9	64	37.7	380	9.8	32.9	▲7.4	▲8.3	147	▲22.5	98.9	▲0.5
4	4.7	▲7.2	6,135	7.5	87	▲11.2	38	13.7	486	28.9	0.5	▲4.1	941.7	129	▲19.0	98.9	0.0
5	▲48.7	▲8.6	5,686	19.9	90	30.3	130	631.1	448	39.6	▲4.8	154.2	128.6	254	▲11.1	99.1	▲0.1
6	▲29.2	27.9	4,367	6.4	121	▲32.4	51	▲49.2	437	14.1	6.6	24.0	▲10.0	129	▲0.3	99.3	0.0
出所	門司税関		県内主要4魚市場		西日本建設業保証		国土交通省							長崎県観光振興推進本部		総務省	

項目 / 年月	大型小売店販売額 百万円	大型小売店販売額 前年比(%)	乗用車 乗用車新規登録台数 台	乗用車 乗用車新規登録台数 前年比(%)	乗用車 軽乗用車販売台数 台	乗用車 軽乗用車販売台数 前年比(%)	家計消費支出(勤労者世帯) 長崎市 可処分所得 円	可処分所得 前年比(%)	消費支出 円	消費支出 前年比(%)	有効求人倍率 倍	倒産件数 件	倒産件数 前年比(%)	預金残高 億円	預金残高 前年比(%)	貸金残高 億円	貸金残高 前年比(%)
2008年	124,827	▲4.2	20,245	▲2.3	23,250	▲1.1	364,276	▲0.1	296,622	▲6.0	0.57	178	20.3	40,931	0.0	23,693	▲3.1
2009年	117,941	▲5.5	20,921	3.3	21,725	▲6.6	388,129	6.5	308,588	4.0	0.41	122	▲31.5	41,579	1.6	22,992	▲3.0
2010年	120,621	▲1.0	23,656	13.1	21,371	▲1.6	448,225	15.5	311,550	1.0	0.46	72	▲41.0	42,018	1.1	22,815	▲0.8
5	9,470	▲1.7	1,662	27.1	1,633	7.0	321,220	1.4	278,715	▲2.0	0.44	4	▲66.7	41,851	▲1.5	22,908	▲3.6
6	9,174	▲0.5	2,043	16.3	1,846	3.8	725,431	32.9	289,322	▲1.0	0.46	11	▲8.3	42,333	0.2	22,784	▲1.7
7	11,776	0.9	2,505	26.6	1,881	0.3	487,041	28.5	288,326	▲6.0	0.48	7	0.0	42,041	0.9	22,905	▲1.5
8	10,513	0.7	2,376	65.9	1,763	18.3	402,176	29.5	345,957	26.7	0.46	3	▲72.7	41,782	0.2	22,847	▲1.7
9	9,284	3.0	2,298	▲0.7	1,910	▲2.5	395,981	30.4	275,226	6.0	0.49	7	40.0	41,631	1.5	22,774	▲0.8
10	9,838	2.7	1,358	▲32.2	1,429	▲14.0	434,352	19.7	349,749	31.6	0.50	3	▲72.7	41,651	0.8	22,746	▲0.8
11	10,223	1.6	1,345	▲40.2	1,325	▲16.8	372,805	3.4	296,364	▲17.8	0.50	4	▲60.0	41,658	0.9	22,572	▲0.9
12	13,218	▲1.2	1,220	▲32.9	1,316	▲17.6	822,568	15.3	391,787	▲9.6	0.52	9	▲50.0	42,018	1.1	22,815	▲0.8
2011. 1	11,111	0.9	1,308	▲31.3	1,551	▲14.5	296,406	▲15.9	292,943	▲5.7	0.53	7	▲22.2	41,664	0.9	22,818	▲0.3
2	9,122	5.2	1,665	▲23.4	1,627	▲17.9	349,517	▲3.7	259,239	0.2	0.51	8	33.3	41,815	0.8	22,964	0.5
3	9,573	▲3.1	2,129	▲32.9	1,907	▲34.8	331,058	▲2.5	359,517	2.4	0.52	6	0.0	42,499	2.0	23,225	0.7
4	9,678	▲2.2	669	▲58.2	1,033	▲33.3	313,454	▲13.5	295,191	▲2.5	0.55	3	0.0	42,908	2.2	22,808	0.9
5	10,005	▲0.6	958	▲42.4	1,197	▲26.7	291,864	▲9.1	261,565	▲6.2	0.56	7	75.0	42,703	2.0	22,917	0.0
6	9,806	0.6	1,493	▲26.9	1,282	▲30.6	366,981	▲49.4	249,410	▲13.8	0.59	7	▲36.4	43,099	1.8	22,808	0.1
出所	九州経済産業局		日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 全国と共通の指標については全国の注釈参照。漁業水揚金額は、長崎、佐世保、北松、松浦の4市場の合計。
観光施設入場者数は、グラバー園、島原城、雲仙仁田道、西海パールシーリゾート、平戸城、堂崎天主堂の合計、ただし、雲仙仁田道は自動車の通行台数。

アジア展示会情報 | イベント等は主催者側の都合により変更されることもあります。

場所	展覧会名	期間
蘇州国際博覧センター	第2回中国東部国際自転車博覧会	9月23日～9月25日
	2011年中国東部アウトドア用具博覧会	
	第15回蘇州住宅産業博覧会	10月1日～10月4日
	第15回蘇州装飾建材博覧会	
	第2回蘇州国際数値制御工作機械及び金属加工工業展	10月13日～10月15日
	2011年中国蘇州電子情報博覧会	10月19日～10月23日
	第14回中国クリーンルーム展示会	10月26日～10月28日
	2011年中国国際ナノマテリアル製品展示会	10月27日～10月29日
	中国国際中小企業交易会	11月4日～11月6日
	中国(蘇州)健康産業博覧会	11月11日～11月13日
	2011年中国(蘇州)国際生物科技展示会	11月18日～11月20日
	上花(蘇州)2011年冬季漁具展示会	12月9日～12月11日

上海

上海新国際博覧中心	アジア　ポリウレタン展覧会・第9回中国国際ポリウレタン展覧会	9月6日～9月7日
	2011年中国国際皮展覧会	9月6日～9月8日
	中国国際靴展覧会	
	中国国際カバン・洋服展覧会	
	第12回アジア・パシフィック国際プラスチック・ゴム工業展覧会	9月6日～9月9日
	第17回中国国際家具展覧会	9月14日～9月17日
	中国国際文具及びオフィス用品展覧会	9月21日～9月23日
	中国国際金属部品展覧会	
	2011中国(上海)国際ドア展覧会&カーテン展覧会	9月26日～9月28日
	2011年中国上海アルミ製ドア&窓展覧会	
	中国国際ミシン展覧会	9月27日～9月30日
	上海国際難燃性材料、機能的な織物&繊維展覧会	
	中国(上海)国際楽器展示会	10月11日～10月14日
	上海国際プロフェッショナル音響機器展覧会	
	2011年中国国際玩具展示会	10月12日～10月14日
	2011年中国乳幼児用品展覧会	
	中国国際紡績布地及びアクセサリー展覧会	10月18日～10月21日
	アジア国際動力伝動及びコントロール技術展覧会/アジア国際物流技術及び運輸システム展覧会	10月24日～10月27日
	中国国際医薬展示会	10月25日～10月28日
	第11回中国国際工業博覧会	11月1日～11月5日
	第78回中国電子展/2011アジア電子展	11月9日～11月11日
	中国国際印刷展示会	11月14日～11月17日
	2011年アジアオンライン印刷展示会	
	2011年中国国際オンライン印刷及びデジタル印刷展示会	
	第9回アジアプリンタ消耗品展示会	11月15日～11月17日
	上海オフィス用品博覧会	
	第15回国際食品、飲料、ホテル設備、レストラン設備、ホスピタリティ展覧会	11月16日～11月18日
	中国国際ゴム技術展覧会	11月22日～11月24日
	アジアエッセンタイヤ展示会	
	2011年第9回上海保温材料及び省エネ技術展覧会	11月23日～11月25日
	2011年第7回上海外装材料展覧会	
	2011年第5回上海建築防水材料展覧会	
	2011年第8回上海国際フロア工業展覧会	
	2011年第7回上海混入モルタル技術及び製品展覧会	
	中国国際塗料展覧会	
上海世貿商城(上海マート)	2011上海ファブリック、アパレル展覧会	9月21日～9月23日
	2011年中国(上海)国際流体機械展覧会	10月10日～10月12日
	上海国際自動車改装博覧会	10月21日～10月23日
	上海ベンチャー産業博覧会	10月27日～11月1日
	2011年ハイブリッド測定新技術展示会	11月3日～11月4日
	2011年上海国際物産展示会	11月24日～11月26日
	2011年上海紡績織物/家庭用紡績用品博覧会/2011年上海紡績服装貿易博覧会	11月29日～12月1日
	グローバルリテール商品アジア展示会・2011上海	12月7日～12月9日
上海光大会展中心	中国国際タイヤ博覧会	9月7日～9月9日
	自動車検査&品質モニター博覧会	9月14日～9月16日
	第2回上海アイス・クリーム、冷凍食品工業展覧会	9月15日～9月17日
	第3回冷凍鮮度維持&コールド・チェーン設備展覧会	

北京

場所	展覧会名	期間
全国農業展覧館	第2回中国民間用工業技術と製品の国防建設参入展覧会	9月16日～9月18日
	2011第13回中国(北京)国際気体技術、設備及び応用展覧会	9月21日～9月23日
	2011中国国際保安装備技術応用製品博覧会	10月19日～10月21日
中国国際展覧中心	2011中国国際自動車部品博覧会	9月8日～9月10日
	2011中国国際メガネ業展覧会	9月14日～9月16日
	第19回中国国際製紙、林業展覧会	9月19日～9月21日
	2011北京国際風力エネルギー、太陽エネルギー、原子力電工業及び電力設備技術展覧会	
	中国国際情報通信展覧会	9月26日～9月30日
	2011中国国際石油化工技術大会及び展覧会	10月11日～10月13日
	中国国際新エネルギー自動車産業展覧会	
	2011中国(北京)国際自動車製造業博覧会	10月12日～10月15日
	中国国際電動自動車充電スタンド建設展覧会	
	2011中国(北京)国際美容美髪化粧品博覧会	10月13日～10月15日
	第5回中国国際馬業馬術展覧会	
	2011北京国際風力エネルギー大会及び展覧会	10月19日～10月21日
	第6回中国国際建築展覧会	10月20日～10月22日
	中国国際設計芸術博覧会	10月21日～10月23日
	中国国際ガラス展覧会	10月25日～10月27日
	第16回中国国際レーザー、光電子及び光電商品展覧会	10月26日～10月28日
	第8回中国国際機械視覚展覧会及び機械視覚技術と工業応用検討会	
	2011中国国際新エネルギー応用博覧会	10月30日～11月1日
	中国国際ドア、窓、壁博覧会	11月2日～11月4日
	2011中国国際創意設計推進ウィーク	11月4日～11月6日
	中外サービス貿易企業商談会	
	中国国際ビルメンテナンス業及び関連サービス業展覧会	
	中国国際工業部品及び鋳造物、鍛造物展覧会	11月16日～11月18日
	第12回中国国際潤滑油及び応用技術展覧会	
	2011中国国際真珠宝石展覧会	11月23日～11月27日
	第12回中国国際食品加工及び包装機械展覧会	11月30日～12月2日
	第14回北京家具及び木工機械展覧会	12月9日～12月11日
	2011第5回中国(北京)国際マホガニークラシック家具展覧会	

大連

世界博覧広場	第6回中国(大連)国際服装紡績品博覧会	9月2日～9月5日
	2011年中国家庭用品博覧会	10月14日～10月17日
	第13回中国国際建築材料及び内装関連商品展覧会	
	第12回大連国際流行家具展示即売大会	
	2011大連秋季不動産交易会	
	第41回大連不動産交易会及び装飾展覧会	
	第33回大連市中古不動産交易会	
	第3回中国(大連)軽工業商品博覧会	10月27日～10月31日
	2011大連中日貿易投資展示商談会	10月28日～10月29日
星海会展中心	第21回大連国際服装博覧会	9月2日～9月9日
	2011中国東北無公害食品博覧会	9月16日～9月19日
	2011大連国際医療器械展覧会	9月22日～9月24日
	2011大連国際広告技術と設備展覧会	
	第5回大連輸入輸出企業商品展覧会	9月22日～9月26日
	全国特色商品国慶節特売会	10月1日～10月9日
	2011大連国際老年者産業博覧会	10月2日～10月5日
	第8回東南アジア国際観光博覧会	10月14日～10月16日
	2011大連国際農業博覧会	10月20日～10月24日
	第3回中国(大連)軽工業商品博覧会	10月27日～10月31日
	第1回大連冬季栄養商品、健康食品博覧会	11月2日～11月10日
	2011大連秋季紫砂芸術商品博覧会	11月3日～11月7日
	第15回大連国際毛皮、ダウン服装博覧会	11月12日～11月17日

蘇州

蘇州国際博覧センター	第5回中国太陽エネルギーフェア国際新エネルギー展覧会	9月8日～9月10日
	第5回中国(蘇州)国際自動車博覧会	9月9日～9月13日
	2011年アジアバルブセミナー	9月14日～9月16日

場　所	展　覧　会　名	期　間
Hong Kong Convention & Exhibition Centre	HKTDC香港国際照明フェア・オータム	10月27日～10月30日
	HKTDC 香港メガネフェア	11月３日～11月５日
	HKTDC 香港国際ワイン&スピリッツフェア	
	香港ウェディングエクスポ2011	11月４日～11月６日
	香港ウェディングバンケットエクスポ2011	
	コスメティクス&ビューティーエキシビション2011	11月９日～11月11日
	ワールドプロパティマーケット in アジア・パシフィック（不動産関連エキシビション）	11月15日～11月17日
	香港国際ジュエリー製造者ショー	11月24日～11月27日
	農業関連産品エキシビション2011	11月30日～12月２日
AsiaWorld-Expo	アジア栄養食品2011	９月７日～９月９日
	アジアファッションジュエリー&アクセサリーフェア	９月19日～９月22日
	香港ジュエリー&宝石フェア2011	９月19日～９月23日
	チャイナソーシングフェア（エレクトロニクス&構成部品）	10月12日～10月15日
	チャイナソーシングフェア（セキュリティ関連製品）	
	チャイナソーシングフェア（ソーラー&省エネ製品）	
	コリアソーシングフェア（エレクトロニクス&構成部品）	
	チャイナソーシングフェア（ベイビー&子供用品）	10月20日～10月23日
	チャイナソーシングフェア（贈答品&景品）	
	チャイナソーシングフェア（家庭用品）	
	チャイナソーシングフェア（メディカル&健康用品）	
	インドソーシングフェア（家庭用品）	
	国際トレードフェア（環境保護関連）	10月26日～10月29日
	香港国際建築物・装飾用品・ハードウェアフェア	10月27日～10月29日
	国際スポーツ用品&スポーツ衣類ソーシングフェア	
	チャイナソーシングフェア（ファッションアクセサリー）	10月27日～10月30日
	チャイナソーシングフェア（下着&水着）	
	チャイナソーシングフェア（衣類&テキスタイル）	
	インドソーシングフェア（衣類&アクセサリー）	
ベネチアン　マカオ	第24回ウェディング・美容関連エクスポ	９月17日～９月18日
	第4回国際ツーリズム&世界遺産旅行エクスポ	10月13日～10月15日
	第16回マカオ国際貿易&投資フェア	10月20日～10月23日
	2011アジア国際ガステクノロジー・設備&器具エキシビション	10月27日～10月29日
	ワイン&グルメ アジア2011	11月２日～11月４日
	第7回国際ホテル設備&用品エクスポ及び食品サービス機器・食品&飲料エクスポ	11月23日～11月25日
	アジアインベストメントフェア（文化創造産業&ファインアート）	11月30日～12月２日

深圳

深圳会議展覧中心（Shenzhen Convention & Exhibition Centre）	第17回深圳国際電子部品&マイクロエレクトロニクスフェア	８月30日～９月１日
	華南機械用具フェア2011	８月30日～９月２日
	第13回中国国際光電子工学エクスポ	９月６日～９月９日
	2011年深圳国際ジュエリーフェア	９月14日～９月18日
	第11回中国国際ヘルスケアエクスポ	９月16日～９月18日
	華南国際マタニティ・乳幼児製品エキシビション	９月22日～９月25日
	中国（深圳）国際アウトドア・トレードショー2011	９月23日～９月25日
	深圳モーターカーニバル&オータムモーターフェア	10月１日～10月４日
	2011深圳オータム不動産フェア	10月１日～10月５日
	チャイナプロパティ&ファシリティトレードフェア2011	10月７日～10月９日
	中国（深圳）国際物流&運送フェア	10月12日～10月14日
	第19回中国（深圳）国際玩具&ギフトフェア	10月20日～10月23日
	第13回中国パブリックセキュリティエクスポ	10月29日～11月１日
	第13回チャイナハイテクフェア	11月16日～11月21日
	中国（深圳）国際モバイルフォン&タッチスクリーンエキシビション	11月24日～11月26日
	中国（深圳）国際エレクトロニクスエキシビション2011	
	2011 国際プリント回路&エレクトロニクスアセンブリフェア	11月30日～12月２日

広州

広州中国輸出商品取引会琶洲展館（China Import & Export Fair (Pazhou) Complex）	2011年広州国際電気化学エキシビション	９月１日～９月３日
	2011年広州化学技術&化学機器エキシビション	
	2011年第6回広州国際環境保護産業及び省エネ・新エネルギー技術エクスポ	９月２日～９月４日
	2011年第6回水および汚水処理エクスポ	
	第11回広州国際木製ボード産業エクスポ2011	９月７日～９月９日
	第11回広州国際木製ドア・床、木質プラスチック&機械エクスポ2011	

場　所	展　覧　会　名	期　間
上海光大会展中心	SIBE　2011年第5回上海インテリジェントビルディング展	９月19日～９月21日
	上海IOT技術展覧会	
	2011年第3回上海国際バッテリー製品及び超コンデンサー展覧会	
	2011年第24回衛生用品&ペーパー材料展覧会	９月25日～９月27日
	2011年第24回CHMTA医療用品殺菌材料展覧会	
	2011年上海茶博覧会	９月29日～10月１日
	2011年上海ファッション商品フェア	９月29日～10月７日
	第6回中国(上海)国際肉類工業展覧会	10月10日～10月12日
	中国民族ブランド博覧会	
	第2回中国健康産業博覧会	
	第2回都市健康食品展覧会	
	2011年第4回上海高齢者産業博覧会	10月14日～10月16日
	2011年中国幼児用品博覧会	10月15日～10月17日
	2011年マルチメディア除湿機及びリモート センシング画像処理技術展覧会	
	上海果物及び野菜物流展覧会	10月20日～10月22日
	上海国際電磁両立性、安全基準認定及びマイクロ波技術展覧会	11月２日～11日４日
	第10回上海国際美容フェア	
	2011年第15回上海国際美容関連製品博覧会	
	2011年第9回中国国際車用エアコン及び冷蔵技術展覧会	11月７日～11月９日
	2011年第三回上海土木工学、音響材料等展覧会	
	2011年上海環境測定設備展覧会	
	上海国際乳幼児商品博覧会	11月11日～11月13日
	上海国際児童洋服及び商品博覧会	
	第16回中国（国際）ミニ電機技術フォーラム/第11回磁気材料/第10回トランス/第8回制御リル/第7回コンデンサー技術展	11月17日～11月19日
	2011年上海洪水、干ばつ防止緊急対応製品展覧会	
	2011年中国（上海）工業安全設備及び労働保護用品展示会	
	2011年中国国際精細化工及び製品展覧会	11月22日～11月24日
	2011年中国国際化工新材料展覧会	
	第5回中国（上海）国際ボイラ・圧力容器・圧力チューブ等設備展覧会	
	2011年中国（上海）国際省エネ環境保護、総合資源利用及び地熱設備展覧会	
	2011年上海太陽光発電展覧会	11月30日～12月２日
	2011年上海太陽ヒーター展覧会	
	第7回中国（上海）国際飲料博覧会	12月２日～12月４日
	2011年第2回中国冷凍冷蔵食品博覧会	12月８日～12月10日
	2011年テレビショッピング、富裕層向寝室文化及び室外用品上海博覧会	12月16日～12月18日
	2011年第10回中国（上海）国際照明電灯展覧会	12月20日～12月22日
	2011年第10回中国（上海）国際LED展覧会	
上海国際展覧中心	2011年第8回上海国際モデル展覧会	９月２日～９月４日
	2011年上海国際医療設備&技術展覧会	９月７日～９月８日
	2011年中国飴フェア	９月22日～９月24日
	第8回中国国際デザート&スナック展覧会	
	2011年ゴム機械及び模型展覧会	10月13日～10月14日
	2011年ゴム原材料展示会	
	第5回中国国際フロロ シリコーンゴム工業展覧会	11月８日～11月10日
	婚礼展示会	11月12日
	2011年第7回上海国際ワイン及び洋酒展覧会	11月16日～11月18日
	第10回上海古典家具展（秋季）	11月25日～11月28日
	2011年上海金属・冶金工業博覧会	12月１日～12月３日

香港・マカオ

Hong Kong Convention & Exhibition Centre	アジアシーフードエクスポ2011	９月６日～９月８日
	レストラン&バーエクスポ2011	
	HKTDC　香港ウォッチ&クロックフェア	９月７日～９月11日
	香港ジュエリー&宝石フェア・セプテンバー2011	９月21日～９月25日
	ファッションアクセスエクスポ	９月28日～９月30日
	ファインアートアジア2011 ～国際アート&アンティークフェアin香港～	10月３日～10月７日
	オータムテキスタイルエキシビション2011	10月６日～10月８日
	HKTDC香港エレクトロニクスフェア・オータム	10月13日～10月16日
	エレクトロニック・アジアエキシビション	
	メガ・ショー　パート1（贈答品、家庭用品、景品、玩具、クリスマス用品）	10月20日～10月23日
	メガ・ショー　パート2（贈答用品、ファッションジュエリー、アクセサリー、文具、学校・事務用品）	10月27日～10月29日

場　所	展　覧　会　名	期　間
Queen Sirikit National Convention Centre	ブックエクスポ・タイ　2011	10月 5日～10月16日
	バンコク家具ショー2011	10月22日～10月30日
	第4回国際教育用品&プロフェッショナルトレーニングエキシビション	10月26日～10月28日
	IT製品&ソリューションエクスポ・タイ2011	11月 2日～11月 6日
	モダン家具フェア	11月19日～11月27日
Impact Exhibition & Convention Centre	バンコク家具フェア2011	9月 3日～ 9月11日
	バンコクウェディングフェア2011	
	ファッション&ジュエリーフェア2011	
	タイ・パームオイルエクスポ2011&石油・ガスエクスポ2011	9月 8日～ 9月10日
	ビルメンテナンス&アセットマネジメント・アジアエクスポ2011	9月21日～ 9月23日
	高級品&時計フェスティバル	10月 1日～10月 9日
	ヨット&ボートフェスティバル	
	家具・ファッション&フードフェスティバル	
	ウェディングフェスティバル	
	美容・スパ・健康&スポーツフェスティバル	
	テレビ&家電フェスティバル	
	ファミリー&チャイルドフェスティバル	
	ガーデンフェスティバル	
	第8回バンコク冷凍・温熱・換気&空調エクスポ2011	10月12日～10月16日
	第4回バンコク電気&エレクトロニクスエクスポ2011	
	デジタル広告板アジアエクスポ2011	10月13日～10月16日
	キッズオブザワールド・エクスポ2011	10月20日～10月23日
	ペットショー2011	
	ホーム&ガーデンエクスポ2011	10月29日～ 11月 6日
	バンコクショッピングフェスティバル2011	11月 2日～ 11月 6日
	第23回ディスカバリータイランド2011&ディスカバリーワールド2011	11月 3日～ 11月 6日
	BOIフェア2011（タイ産業ショー）	11月10日～ 11月25日
	化学インターナショナルエクスポ・タイ2011	11月17日～ 11月19日
	第28回タイ国際モーターエクスポ2011	11月30日～12月12日

ホーチミン・ハノイ

Ho Chi Minh Tan Binh Exhibition & Convention Centre	ベトナム食品・飲料エキシビション	9月 8日～ 9月11日
	ベトナムヘルスケアエキシビション	9月21日～ 9月24日
	第8回国際ジュエリー&ウォッチエクスポ	11月 3日～11月 6日
	ベトナムトレードエクスポ	11月30日～12月 3日
Saigon Exhibition & Convention Center	国際ツーリズムエキシビション2011	9月15日～ 9月17日
	第11回国際プラスチック&ラバー産業エキシビション	9月21日～ 9月24日
	第11回パッケージ&印刷産業エキシビション	
	第11回国際食品加工&薬品産業エキシビション	
	第11回国際印刷&ラベル産業エキシビション	
	第6回ベトナム国際食品&ホテルエキシビション	9月28日～ 9月30日
	国際機械工具&金属加工技術エキシビション	10月 6日～10月 8日
	自動生産エクスポ・ベトナム　2011	
	国際エレクトロニクス組立&製造技術エキシビション	
	第9回ベトナム国際木工産業フェア、家具・部品&アクセサリーエキシビション	10月12日～10月15日
	第11回ベトナム国際テキスタイル&衣類エキシビション	10月19日～10月22日
	ベトナム国際ショップ&フランチャイズショー2011	11月 3日～11月 5日
	動物用エサ&繁殖トレードフェア	11月 9日～11月11日
	ベトナムモーターショー2011	11月16日～11月20日
	ベトナム水&水処理業界ショー	11月24日～11月26日
	第9回ベトナム国際トレードフェア	11月30日～12月 3日
Vietnam Exhibition & Fair Centre, Hanoi	ベトナム国際電気技術・設備エキシビション	9月 7日～ 9月10日
	ベトナム国際プラスチック&ラバーエキシビション	9月15日～ 9月17日
	ベトナム自動車部品製造エキシビション	
	ベトナム製造業者エクスポ2011	
	ベトナム自動化機器エクスポ2011	
	ベトナム国際産業フェア	10月19日～10月23日
	ベトナムオイル&ガスエクスポ	10月27日～10月29日
	ブロードキャスト&メディアテクノロジーエクスポ	11月 2日～11月 4日
	国際オーディオビジュアル設備&統合技術エキシビション	
	照明エキシビション・ベトナム 2011	
	ベトナム国際インターネット&ITエキシビション	11月16日～11月19日

場　所	展　覧　会　名	期　間
広州中国輸出商品取引会琶洲展館（China Import & Export Fair (Pazhou) Complex）	第4回広州国際木質プラスチック合成物産業エクスポ2011	9月 7日～ 9月 9日
	第5回広州国際竹製品エクスポ	
	第28回中国（広州）国際家具フェア	9月 7日～ 9月10日
	第2回華南（広州）金属機器エキシビション2011	9月 8日～ 9月10日
	2011年広州不動産エクスポ	9月16日～ 9月18日
	広州国際ビューティ&コスメティック輸出入フェア2011オータム	9月19日～ 9月21日
	第8回中国国際中小事業者フェア	9月22日～ 9月25日
	2011年広州サンシェード&エントランスガードシステムエキシビション	9月23日～ 9月25日
	第110回中国輸出入フェア（フェーズ1）	10月15日～10月19日
	第110回中国輸出入フェア（フェーズ2）	10月23日～10月27日
	第110回中国輸出入フェア（フェーズ3）	10月31日～11月 4日
	第7回広州国際ワインエキシビション&世界有名ワインエクスポ	11月 8日～11月10日
	中国国際グリーンイノベーティブ製品&テクノロジーショー2011	11月 9日～11月11日
	第9回中国（広州）国際自動車エキシビション	11月22日～11月28日
	2011中国（広州）インターナショナルティー（tea）エクスポ	11月24日～11月27日
	2011中国（広州）コーヒーエクスポ	
保利世貿博覧館（Poly World Trade Expo Centre）	第14回中国国際接着剤&シーラントエキシビション	9月28日～ 9月30日
	第6回中国国際テープ&ラベルエキシビション	
	2011オータムファッションショッピングフェスティバル in 広州	10月 2日～10月 7日
	2011広州ハードウェア・家庭用品・自動車部品ソーシングフェア・オータム	10月14日～10月17日
	第24回広州家庭用品&ギフトフェア	10月21日～10月27日
	第6回広州ニューアジアンフットウェア・シューレザー&テクノロジーエキシビション	10月31日～11月 3日
	2011オータム 広州国際革製バッグ、ラゲッジ&ハンドバッグフェア	
	第19回広州アパレル、ホームテキスタイル&ファブリクス	10月31日～11月 4日
	第14回中国国際母親・幼児・子供用品フェア	11月 7日～11月 9日
	第6回広州国際留め具トレードショー（※戸などの留め具）	11月11日～11月12日
	ブランド衣類・シューズ・バッグ&ファッション製品エキシビション	11月23日～11月28日

バンコク

バンコク国際貿易展示センター（Bangkok International Trade & Exhibition Centre）	2011年国際パッケージ&印刷産業向け機器技術貿易フェア	8月31日～ 9月 3日
	2011年プラスチック&ラバートレードフェア	
	ワイヤ&ケーブル生産技術トレードフェア華南地区2011	9月13日～ 9月15日
	チューブ&パイプ生産技術フェア華南地区2011	
	タイ国際物流フェア2011	9月22日～ 9月25日
	2011年家庭用品エキシビション	9月30日～10月 9日
	第1回タイ科学設備トレードエキシビション	10月 5日～10月 7日
	教育エクスポ2011	10月12日～10月14日
	バンコク国際ギフトフェア&バンコク国際家庭用品フェア2011	10月18日～10月23日
	第7回タイ・フランチャイズ&ビジネスチャンスエクスポ2011	10月27日～10月30日
	第5回タイ小売・食品&ホスピタリティサービスエクスポ2011	
	タイ・ヘルス&ビューティーショー2011	10月30日～11月 3日
	コスメティクスアジアエクスポ2011	11月 2日～11月 4日
	第8回タイ商用・特定目的用車両エクスポ	11月 3日～11月 5日
	第25回国際機械工具&金属加工技術トレードエキシビジョン	11月16日～11月19日
	国際板金用機械&技術トレードエキシビション	
	国際写真装備エキシビション	11月24日～11月27日
Queen Sirikit National Convention Centre	第22回ワールドワイドツーリズムフェア	9月 1日～ 9月 4日
	第11回タイ乳幼児ベスト・バイ2011	9月 8日～ 9月11日
	第5回タイ国際メディカルフェア	9月14日～ 9月16日
	食品材料アジアエキシビション2011	9月21日～ 9月 23日
	食品加工&パッケージングアジアエキシビション2011	
	タイ・モバイルエクスポショー2011	9月29日～10月 2日
	ハウス&コンドミニアムショー2011	

〈事業資金の調達をお考えの皆さまへ〉

FFG 九州活性化ローン 1000

期間限定商品

［受付期間］平成23年9月30日まで
（ただし、FFG3行でお申込が1,000億円に達した時点で本商品の募集を終了させていただきます。）

ふくおかフィナンシャルグループは、
元気に頑張る企業を応援します！

ご融資限度額

2億8千万円

普通保険にかかる保証……2億円以内
無担保保険にかかる保証…8,000万円以内
無担保無保証人保証……1,250万円以内
中小企業者が組合等の場合は、4億8千万円以内
なお、上記金額は一般保証とは別枠となります。

ご融資期間

10年以内

据置期間については、各県信用保証協会の
経営安定関連保証制度の取扱いに準じます。

ご利用いただける方	中小企業信用保険法第2条第4項第5号の認定を受けた特定中小企業者（※）
資金使途	経営安定に必要な事業資金（運転資金、設備資金） ※認定業種の事業にかかる資金に限ります。
ご融資利率	固定金利（全期間固定） ご融資期間毎に所定の金利を適用させていただきます。 ※別途信用保証料が必要となります。（各県信用保証協会所定の料率）
ご返済方法	元金均等分割返済
連帯保証人	原則として法人は代表者、個人は不要です。
保証	各県信用保証協会

（※）特定中小企業者とは… 中小企業信用保険法第2条第4項第5号の規定による経済産業大臣の指定を受けた業種（セーフティネット保証5号認定の対象業種）を営む中小企業者であって、次の（1）～（3）のいずれかに該当する方
（1）最近3ヶ月間の月平均売上高等が前年同期比5%以上減少していること。
（2）平成23年東北地方太平洋沖地震の発生後、原則として最近1ヶ月間の売上高等が前年同月に比して20%以上減少しており、かつ、その後2ヶ月間を含む3ヶ月間の売上高等が前年同期に比して20%以上減少することが見込まれること。
（3）製品等の売上原価のうち20%以上を占める原油等の仕入価格が、20%以上上昇しているにもかかわらず、製品等価格に転嫁できていないこと。

詳しくはお近くのFFG各銀行までご相談ください。

あなたのいちばんに。
FFG ふくおかフィナンシャルグループ

福岡銀行　熊本ファミリー銀行　親和銀行

平成23年5月2日現在

事業資金の調達をお考えの皆さまへ

地元企業の明るい未来のために
私たちがサポートします。

FFG次世代創造プログラムのご案内

ふくおかフィナンシャルグループは、日本銀行の資金供給の枠組みを活用し、
地域経済の成長基盤強化に向け、地元企業への融資に積極的に取り組みます。

ご融資金額

1億円以上（福岡銀行）
3千万円以上（熊本ファミリー銀行 親和銀行）

なお、各県信用保証協会保証を活用した1千万円以上のプログラムを三行ともに別途ご用意しております。

ご融資期間

1年以上
10年以内（原則）

ご利用いただける方	事業者（法人および個人事業主）の方で、以下の成長分野において成長基盤強化に資する事業を行う方
資金使途	日本銀行が定める成長基盤強化に資するもの
成長分野※	研究開発、起業、社会インフラ整備・高度化、環境・エネルギー事業、医療・介護・健康関連産業、高齢者向け事業、観光事業、地域再生・都市再生事業、農林水産業・農商工連携事業、保育・育児事業、その他成長基盤強化に資する事業
ご融資金利	審査結果に応じた各銀行の所定金利
ご返済方法	原則元金均等返済

※対象となる成長分野の詳細は左記をご参照ください。

あなたのいちばんに。
FFG ふくおかフィナンシャルグループ

FFG次世代創造プログラムの概要

成長分野	資金使途（事例）
研究開発	●環境･エネルギー分野、自動車、ロボット、半導体、バイオテクノロジー、新素材、新食品･食材、農業法人等の研究開発に関する事業 ●産･学･官連携による上記事業のリサーチ、開発に関する事業
起業	●環境･エネルギー分野、自動車、ロボット、半導体等の科学･技術力を核とするベンチャー創設および農業法人、地域再生･社会的企業化（ソーシャルビジネス）の起業、黎明期の事業
社会インフラ整備･高度化	●道路･鉄道･空港･港湾･物流施設、通信網の拡大に資する事業 ●インフラシステム（原子力･上下水道･鉄道他）の輸出に関する事業 ●ゼロエネルギー･ビルディング等環境に配慮した建物の供給促進に関する事業 ●長期優良住宅（いわゆる100年住宅）に関する事業
環境・エネルギー事業	●蓄電池や次世代自動車、火力発電所の効率化に関する事業 ●情報通信システムの低消費電力化に関する事業 ●省エネ機器の製造事業 ●太陽光･風力･水力･バイオマス（生物由来の有機性資源）･地熱等の普及に資する事業 ●排出権関連ビジネス等、低炭素化に資する事業 ●LED（発光ダイオード）、有機EL（有機発光ダイオード）などの次世代照明に関する事業 ●リサイクルの推進による国内資源の循環に関する事業 ●グリーンイノベーション（環境エネルギー分野革新）に関する事業 ●スマートグリッド（人工知能を搭載した計測機器等を設置して電力供給を自動的に調整可能とする電力網）に関する事業
医療･介護･健康関連産業	●病院、診療所、介護施設の増改築（アメニティ向上･耐震など）･新設に関する事業 ●医療機器、介護機器の新設･導入に関する事業 ●検診事業（定期健康診断･人間ドック）の新設、設備の導入に関する事業
高齢者向け事業	●有料老人ホームの増改築･新設に関する事業 ●バリアフリー住宅の供給促進に関する事業 ●高齢者向けサービス（配食、生存確認<見守サービス>など）に関する事業
観光事業	●ホテル･旅館･テーマパークの改修、新設･観光名所の整備などに関する事業 ●観光事業･観光資源に関する事業
地域再生･都市再生事業	●特区制度、PFI（民間資金を活用した公共施設･サービス提供）、PPP（官民協調）の活用に関する事業 ●駅前再開発、商業施設、商店街の再生事業及び区画整理事業、観光地事業再生
農林水産業･農商工連携事業	●農林水産業（生産者･加工業者･流通業者）および農商工連携に関する事業 ●異業種からの農業参入に関する事業
保育・育児事業	●幼保一体化（保育所と幼稚園の両方の機能を備える「認定こども園」を整備する取組）に関する事業 ●育児休業取得先進企業の設備対応（事業所内保育施設など）に関する事業

平成23年4月1日現在

詳しくは各銀行までご相談ください。

ふくぎん×にしてつから
生まれた新カードです。

バスにも電車にも乗れるarecoreです。キャッシュカードにも使えるnimocaです。

ひとつになった！ arecore nimoca

キャッシュカードにも、クレジットカードにも、ローンカードにも使えるarecoreに、IC乗車券（バス、電車）にも、電子マネーにも使えるnimocaの機能がプラスされました。その名も、arecore nimoca。皆さまの暮らしを、ますますこれ１枚にする便利なカードの誕生です。

SOLARIA PLAZA

arecore nimocaで まいにち

5% OFF

2011.9.1START

ソラリアプラザでのお買い物にアレコレnimocaのクレジットをご利用いただきますと、カード利用代金引き落としの際、お買い上げ金額が5%OFFになります。

www.solariaplaza.com

※クレジット決済不可の店舗は対象外となります。
※購入時に受領するクレジット利用控には通常金額が表示されます。ご請求時に発送の利用代金明細書にて、割引後の金額をご確認ください。

Tenjin Style SOLARIA PLAZA

あなたのいちばんに。
FFG ふくおかフィナンシャルグループ

バス・電車をご利用する機会が多い方なら、arecore nimocaです。

キャッシュカードとして

「引出す・預ける・振込む」のキャッシュカード機能

Protected by Bio System

コンビニで平日24時まで、現金のお引出しOK！
※ご利用のATM、時間帯等によっては所定の手数料が必要です。

ふくぎんATM時間外手数料・コンビニATM利用手数料が1年間無料!!

（カード発行日の翌月15日から適用されます。）
※但し、振込手数料は別途必要になります。
※共同サービスコーナーによっては、対象外となる場合があります。
※対象となるコンビニATMは、セブン銀行 および Enet マークのあるコンビニATMに限ります。
※1年以内にアレコレnimocaカードを解約された場合、それ以後手数料が必要となることがあります。
※ふくぎんポイントくらぶ「マイバンク」でのサービス提供となります。
「マイバンク」の詳細は、ふくぎんホームページまたは店頭のチラシをご覧ください。

2年目以降も、
アレコレnimocaカードのご継続に加え、
例えば以下のお取引で上記特典が
引き続き受けられます。
例）給与振込のご指定または
ダイレクトバンキング会員のご契約

クレジットカードとして

●世界中の加盟店でクレジットカードとしてショッピングにお使いいただけます。
●携帯電話、プロバイダー料金、保険料など、毎月のお支払いにも。

クレジットカード年会費が1年間無料!!

2年目以降は、アレコレnimocaカードでの前年の年間ショッピングご利用額が10万円以上または携帯電話料金・ガス料金（西部ガス）・電気料金（九州電力）のいずれかのクレジットカード決済により年会費が無料になります。
※詳しくは、店頭またはホームページにてご確認ください。

ローンカードとして

arecore nimocaは2つのローン機能付き。いざという時にも慌てることなく安心!!

※ご利用の際は、お利息がかかります。※65歳以上の方は、本サービスはご利用になれません。
※詳しくは、店頭またはホームページの説明書にてご確認ください。

アレコレプラスワンサービス
- ●口座振替やお引出し時に、口座残高が0円でも10万円までお立て替えいたします。
- ●ご返済は、口座へのご入金でOK!!お利息はお立て替えした日数分だけです。

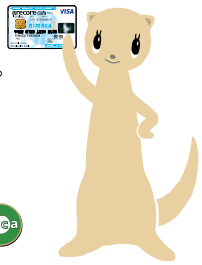
※審査の結果によってはプラスワンサービスをご利用いただけない場合があります。

アレコレカードローンサービス
- ●ご利用残高に応じて、毎月のご返済額も一定なので安心です。
- ●毎月のご返済に加え、余裕のあるときにはふくぎんのATMでいつでもご返済可能です。

※ご融資限度額は、審査のうえ当行で決定させていただきます。

nimocaの便利さが、すべてプラスされました。

入金（チャージ）しておけば、タッチするだけの簡単自動精算。バスや電車の乗り降りやお買いものにも便利でスピーディです。



IC乗車券として

西鉄のバス・電車はもちろん、JR九州、福岡市地下鉄、Suicaエリアでもご乗車いただけます。
※西鉄バス、西鉄電車、昭和バスでのご利用はポイントがつきます。 ◎定期券としてもご利用いただけます。

電子マネーとして

nimoca加盟店をはじめ、
右記のマークの付いているお店でご利用いただけます。
※nimoca加盟店での利用のみポイントが付きます。
※一部ポイントがつかない店舗もあります。

nimoca SUGOCA はやかけん HAYAKAKEN Suica

■お申込み条件
20歳以上で安定継続収入のある方。※20歳以上の専業主婦・学生の方はお申込みいただけます。

■年会費のご案内（税込）
クラシックカードの年会費は初年度1年間無料です。
2年目以降は、アレコレnimocaカードでの前年の年間ショッピングご利用額が10万円以上または携帯電話料金・ガス料金（西部ガス）・電気料金（九州電力）のいずれかのクレジットカード決済により年会費が無料になります。

	本会員	「マイ・ペイすリボ」の登録をした場合 ※3
クラシック	1,312円（初年度無料）	下記※2を条件に本会員は無料
クラシック（学生）	無　料 ※1	無　料

※1 クラシック（学生）カードの年会費無料適用期間は、卒業予定年度までです。
（以降はクラシック・一般カードに準じます。）
※2「マイ・ペイすリボ」の登録をした場合、クラシックカードは、前回の年会費引落日の前月16日から次回の年会費引落日の前月15日までに、ショッピングのご利用（ETCの利用含む）があれば、次回の年会費は無料となります。その後も1年毎に同様のお取扱いとなります。
※3「マイ・ペイすリボ」とは、ショッピングの一括払いを原則「リボ払い」とする登録サービスです。

《必ずお読みください》
- ■福岡銀行所定の審査がございます。審査結果によってはご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ■アレコレカード、キャッシュカード一体型クレジットカードとの重複契約はできません。（アレコレnimocaカードのご入会に際しては、アレコレカード、キャッシュカード一体型クレジットカードの解約が必要です。）
- ■お申込み内容やお勤め先での在籍を確認するため、ご自宅およびお勤め先にそれぞれお電話をさせていただく場合がございますのでご了承ください。
- ■商品・サービスの内容は、今後の情勢等により変更させていただく場合がございます。
- ■審査の結果、アレコレnimocaカードの発行ができない場合は、生体認証ICキャッシュカードをお送りさせていただきます。（キャッシュカードをお持ちでない方のみ）
- ■キャッシュカードをお持ちのお客様で、アレコレnimocaカードにご入会されたお客様は、ご自宅にアレコレnimocaカードが届きましたら現在お使いのキャッシュカードにハサミを入れてご処分いただきますようお願い申し上げます。（旧キャッシュカードにつきましては、アレコレnimocaカードが発行された月の翌月末日以降ご利用いただけなくなります。ただし、前述の日以前にアレコレnimocaカードのキャッシュカード機能をご利用された場合は、その日以降ご利用できなくなります。）

アレコレnimocaカードに関するお問合わせは…
■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ
0120-788-324 ローン・アレコレ メニュー 1 お申込み 2 ご相談・お問合せ
［受付時間］平日9:00～20:00　但し、銀行休業日は除きます。

携帯・PHSからもご利用OK!
ふくぎんホームページアドレス http://www.fukuokabank.co.jp

平成23年9月1日現在

福岡銀行

FFG経営者クラブ会員様限定

あなたのいちばんに。
FFG ふくおかフィナンシャルグループ

FFG経営者クラブ
インターネット情報サービス

http://www.ffgbc.com/

FFGビジネスコンサルティング　検索

会員の皆様の課題解決や販路拡大のニーズにお応えする企業経営サポートサイトです。

ビジネスをバックアップする、強力な情報ツール

経営、実務ノウハウや各種経済指標・マーケットなど多岐にわたる経営情報をタイムリーにお届けします。
また、経営上の疑問・課題の解決に役立つ相談事例（FAQ）をご覧いただけます。

リアルなサービスをご案内

FFG経営者クラブ主催のセミナー・研修会・商談会などの各種サービスや、ふくおかフィナンシャルグループ各銀行からのお知らせをいち早くご案内します。

チャンスを拡げる、全国規模のビジネスマッチング

メガバンク及び全国の地方銀行の取引企業が参加する、全国規模でのビジネスマッチングの場をご提供し、ビジネスの拡大をサポートします。

日本最大級のビジネスマッチングのネットワークをご提供いたします。

加盟企業数
43,857社
企業情報登録数
6,397社
商談登録数
2,914社
平成23年4月30日現在

会員の皆様のご要望にお応えする6つの機能

利用料無料

※調査スクエアの「個別調査」は、調査会社に対し別途費用がかかります。

情報スクエア	相談スクエア	調査スクエア※	商談スクエア	交流スクエア	FFGスクエア
質の高い情報をすばやく入手	ビジネスに関する様々なご相談・回答履歴の一覧を閲覧	業界・市場などの調査・情報収集	ビジネスチャンスを全国に拡げる	会員相互で気軽に本音トーク	FFG経営者クラブからの最新ニュース

FFG経営者クラブインターネット情報サービスのご利用には「FFG経営者クラブ（年会費26,000円）」のご入会が必要です。

FFG経営者クラブのお申込み・お問合せは

FFG経営者クラブ事務局
株式会社FFGビジネスコンサルティング内
〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店ビル5階
TEL.092-723-2241　FAX.092-721-9258

平成23年5月2日現在

海外拠点紹介

〈海外駐在員事務所の位置と担当範囲〉

海外拠点にて海外直接投資や、貿易に関する情報収集等を行っています。

◎海外拠点へのご用命・ご訪問は、取引店へお申し出ください。

海外進出等
ご検討のお客様、
海外のことなら
お任せください!

事務所は
3ヶ所ですが
**守備範囲は
広いんです!**

福岡銀行大連駐在員事務所
(Fukuoka Bank Dalian Representative Office)

［所 在 地］中華人民共和国大連市人民路60号
大連富麗華大酒店622号室
［電話番号］(国番号 86)411-8282-3643
［所　　長］宮城　正志

福岡銀行上海駐在員事務所
(Fukuoka Bank Shanghai Representative Office)

［所 在 地］中華人民共和国上海市延安西路2201号
上海国際貿易中心2010号室
［電話番号］(国番号 86)21-6219-4570
［所　　長］斉藤　浩一

福岡銀行香港駐在員事務所
(Fukuoka Bank Hong Kong Representative Office)

［所 在 地］Room 404, 4/F, Far East Finance Centre,
16 Harcourt Road, Hong Kong
［電話番号］(国番号 852)2524-2169
［所　　長］菅　大輔

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

あなたのいちばんに。

いちばん身近な銀行

お客さまの声に親身に心から耳を傾け、対話し、
共に歩みます。

いちばん頼れる銀行

豊富な知識と情報を活かし、お客さま一人ひとりに
最も適したサービスを提供します。

いちばん先を行く銀行

金融サービスのプロ集団として、すべての人の期待
を超える提案を続けます。

福岡銀行　熊本ファミリー銀行　親和銀行

FFG調査月報40号 | 2011年8月25日／㈱FFGビジネスコンサルティング
福岡市中央区大手門1丁目8番3号　TEL 092(723)2576　http://www.fukuoka-fg.com/
印刷／久野印刷㈱

あなたのいちばんに。
FFG ふくおかフィナンシャルグループ

人と人とのつながりがビジネスを広げる

FFG経営者クラブ

ビジネスに直結する情報提供を通じて会員企業さまの発展をサポートいたします。

FFG経営者クラブのサービスがさらに充実!

メリット1 ビジネスに即した様々な情報を入手!

■FFG経営者クラブインターネット情報サービスによる情報提供

経営上の疑問･課題の解決に役立つ豊富な情報をタイムリーに提供します。

メリット2 FFGのネットワークを利用した商談会・交流会!

■商談会･地区別交流会の開催

販路拡大に繋がる商談会や会員相互の交流、情報交換を目的に地区別交流会を開催いたします。

メリット3 実務情報や経営ノウハウが直接聞ける!

■セミナー･研修会の開催

経営に関するテーマを中心に、経験豊富な講師陣による各種セミナー･研修会を開催いたします。

メリット4 社員教育・研修で大活躍! 多様なテーマでバックアップ!

■社員教育用DVD･ビデオの無料貸出

新入社員、若手社員向けのビジネスマナーはもちろん、コンプライアンス経営、ISO取得など、
経営全般に参考となるDVD･ビデオ（総数300タイトル以上）を無料でご利用いただけます。

メリット5 交通至便な福岡天神の商談スペース!

■ビジネスマッチングフロアのご利用

福岡銀行本店ビル5F（福岡天神）のビジネスマッチングフロアを無料でご利用いただけます。

メリット6 ビジネスに役立つ! 日常業務でも使える!

■FFG調査月報、小冊子、参考図書のご提供

ふくおかフィナンシャルグループの経済情報誌や経営者クラブオリジナルハンドブックをお届けします。

ビジネスに役立つ様々なサービスをご利用いただけます。

年会費 26,000円

お申込み
お問合せは

FFG経営者クラブ事務局

株式会社FFGビジネスコンサルティング ビジネスコンサルティング部内
〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店ビル5階
TEL.092-723-2241 FAX.092-721-9258

福岡銀行　熊本ファミリー銀行　親和銀行